夕刊
新京日日新聞
定價　一部 金三錢　一箇月 金八十錢　郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三〇〇番・三二二五番
發行人 十 河 染 忠
編輯人 松 本 男
印刷人 谷 啓 二 郎

新官制による滿洲國稅關の全貌
八大稅關の統轄下に
一千名の稅官吏を動員

既報の如く本日の參議府會議の可決を見た新稅關官制によれば、滿洲國政府は全滿洲の海關事業統轄のため大連、ハルビン、安東、營口、龍井村、圖們、承德、山海關の八ケ所に八大稅關を設け各稅關に稅關長、副稅關長を置く外、事務官、鑑査官、監視官及び事務、鑑査、監視各官補並に監吏技士總計約千名の上下級稅關吏を配せしめることゝなつた外財政部總長は必要の地に稅關分關を設置し、稅關分關長を任命する事となつた、又新官制によれば稅關の管理は財政部總長に屬し、稅關の管掌事務は（イ）關稅、關稅附加稅、轉口稅、噸稅及び稅關諸收入の徵收（ロ）保稅倉庫其他保稅區域に關する事項（ハ）輸出入、轉口及び保稅貨物の取締（ニ）關稅逋脫の取締（ホ）稅關事務に關する船舶航空機、車輛の取締及び（ヘ）稅關の必要設備（ト）關稅法犯則者の處分（チ）關稅徵收の港內取締等と規定された、尚は稅關長は財政部總長の指揮監督を受け、稅關分關長は所屬稅關長の指揮監督を受け稅關事務を處理するものであつて前記八大稅關の管轄區域は財政部總長によつて定めらるゝ事となつた

部內組織を合理化
產業立國の大目的に躍進
實業部の計畫

滿洲國實業部に於ては全滿產業開發に伴ひ部內組織を根本的に改正、積極的に活動を開始すべく具体案の決定を急ぎ目下東上中の高橋總務司長の歸任を待つて最後的決定をなす筈であるが現在の農鑛司は所管事務廣汎に亘る爲同司を農林、鑛務の兩司に分離、獨立せしめ、鑛務司に鑛務、鑛政の兩科を設置、農鑛司所管の漁牧科を水產、畜產兩科に分離、總務司所管の調査科を廢止して企劃科を新設、商司所管に電務科を新設して全滿電氣事業統制に當らしめる外近く公布され權度法並びに商標法の施行と共に商標局及び權度局を開設すると共に日本より優秀なる專門技術者を招聘して名實共に陣容を一新し產業立國に向つて一大躍進をなす事となつた

實業部克山農事試驗所
九月上旬着工

實業部で計畫中であつた克山農事試驗場は二年度豫算に於て設備費六十八萬圓の通過を見たので、愈々設立に着手することゝなり、目下中に松島農鑛司長が實地調査を行つた上敷地買收に着手すると共に九月上旬より建築に着手する豫定である

產業振興ポスター
募集期日延期

過般創立を見た東亞產業協會にて募集中だつた滿洲國產業振興に關するポスターは去る七月三十一日を以つて締切られたが、全滿よりの應募作品數百點、優秀なる作品多數を見たが、未だ製作中にて間に合はなかつたものも相當ある模樣、且この有意義なる仕事に滿洲國人の應募少なかりしに鑑み當局では更に締切を八月十日迄に延期し、尚ほ廣汎に亘る應募と多種類の作品の集りを求むることゝなつた、志ある滿洲の諸君は、この際振つて應募さるべく、詳細は新京經濟事情案內所へ問合せのこと

滿鐵八年度
海外出張と留學

【大連一日發國通】滿鐵は八年度海外出張並に留學生を銓衡中の所一日の重役會議で左の如く發表した

△歐米八ケ月出張 鐵道部工事課長 郡新一郎
△英米佛獨六ケ年出張 商事部輸出課長 弟子丸相造
△歐米二ケ月留學 總務部文書課 板倉眞五
△同右 經理部會計課 大山壽
△同右 鐵道部營業課 片桐愼八
△同右 四平街地方事務所長 山岸守永
△歐米一年半留學 鐵道部輸送課 星名秦
△同右 鐵道部建設局 塚原市二
△同右 經濟調査會第一部 安盛松之助
△同右 撫順炭礦採炭課 稻葉治郎左衛門
△英佛二ケ年留學 南滿洲工業專門學校教授 濱田篤一郎

上半期の回顧と我財界の前途

□

本年上半期の財界は事業界も昭和四年下半期不況激化以來の活況を示して業績も著しく改善を見、斯くの如き趨勢に伴ひ、企業計畫も著增を見るに至つたが、今、本年上半期財界の位置を一層明かにする爲に代表的數字に就て此を見るに何れも前年同期に比しては勿論、前年下期に比するも季節的關係に影響せられる貿易を除き更に改善の跡顯著なるものがある

即ち前年上半期平均乃至合計に比すれば物價の平均は一五、四%の騰貴を示して六月末には金輸出再禁止以來の最高たる一月初と同位置に達し株價は四八、一%、國債（甲號五分利）は一二、〇%の騰貴を示し生產指數（年初五ケ月平均）は一九、九%、國內荷動を反映する鐵道貨物發送噸數は一一、一%、輸出貿易は數量的（年初五ケ月累計）には一〇、一%、金額的には五〇、九%を夫々增加し、右の如き諸價格の騰貴及諸取引の增加は政府支拂小切手の增加と相俟て手形交換高も一九、七%の增加を示して昭和四年上半期以來每期の最高に達した

□

前記の如き推移の當然の結果として事業會社の利益率は增加し、調査したる一五六社平均利益率は七年上期の六、七%及同年下期の七、四%に對して八、七%を示すに至つた業種別に就て見れば純益の低下は倉庫、製粉、電氣の三業種に於て見たのみにて概ね增加を示し、殊に製造工業は昭和六年上期以來增加を示したが本年上期の增收は特に著しかつた、此に伴つて配當率も增加したが社內留保率は益々增進して事業內容の改善を反映してゐる

新設增資資本も上半期累計約七億九千萬圓に達し前年同期に比し四四五、七%の激增を示して昭和二年上期以來の最高を示し、此中三億六千萬圓に上る滿鐵增資を除いても尚昭和四年上期以來の最高を示すさいふ次第であつた

前記の如き財界現象の上昇に伴ひ小賣物價も前年上半期平均に比し約六、四%の騰貴を示してゐるが、年初來の傾向に就て見るに一月を最高さして逐月低下の步調を辿めず一般消費品の域內向賣行の不振を反映してゐる、最近繭品に伴ひ農村地方の肥料購買力は好影響を受けたるかに見らるゝも一般購買力の增進は尚未だ著しからざる模樣であれば此と共に豫算の實施に伴ふ關係企業延いては一般事業の俸給賃銀の支拂增加に因り小賣物價も或程度騰貴すべきことが考慮せられる

□

觀來たりて前途を展望するに物價に就ては第一に八年度豫算に基く時局關係國庫金の支出は、略秋頃より年度末に亘て一層多かるべきは一般に豫期せらるる所であり、其限り物資の需要增加に基いて物價は昂騰すべく期待せらるる然し乍ら日銀引受公債の發行には政府預金の民間預金への移動となり其預金引出に基く通貨の極端なる膨脹を調節する爲に日銀の手持公債賣出に因る遊資引揚の繰行せらるる限り、兌換券發行高は著しく增加せずして所謂通貨增發を原因とする物價の騰貴は起らないであらう、即ち政府の購買力發揮に基く物價騰貴は起り得るも通貨膨脹に因る物價騰貴は可及的避けられるであらう

最近の兌換券發行高が前年同期よりも[illegible]つゝある物價騰貴其他取引の增加に基因する、市場取引に必要なる以上の通貨供給を余儀なくせらるることに因る物價の騰貴、即ち所謂嚴格なる意味に於けるインフレーションの現象は可及的避けらるべく通貨統制が行はれてゐるのが現狀である

而して政府支出金の增加を直接間接の原因とする銀行庫中の充實換言すれば潛在通貨の增加はそれが金融緩慢を激勢し、低金利、證券市價騰貴、公債市場の回復等の現象を通じて間接的に或程度商品市場に影響する所あるべきは素より考慮せらるるも、夫は物價騰貴に對しては寧ろ助勢的に止り必然的要因ではない

□

第二に物價との關係に於ける爲替相場に就ては米國の金輸出再禁止以來六月迄に對米約三割の反騰を示し尚續騰の傾向を示しつつあるが、此を以て圓の反騰と看做し得ざることは圓の對英爲替騰貴率が僅かに四%に止る事實に依つて窺ひ知られる、然し兎に角前年下期中に於ける如く爲替の低下に依る直接的並輸出貿易を通じての間接的物價騰貴の影響は少くも目先考慮し得ない

問題は寧ろ爲替の反騰に拘らず海外物價高が如何に進展し又我國製品の海外販路が如何に展開されてゆくかにある

即ち第三に考慮すべきは海外の情勢にして特に留意すべき具体的事實は一、米國の物價高の傾向、二、世界經濟會議の經過、三、對英經濟抗爭の擴大と其前途である

過去三ケ月間世界の視聽を蒐めた米國議會を通過した諸重要法案の內容を檢すれば米國が其物價の騰勢を維持することに努力しつつあることが窺はれる、此と同時に米國の物價高が其他主要諸國の物價騰貴を導きつつある事情も認められる、又六月十二日開かれた世界經濟會議が爲替安定に關する歐洲金本位國と米國との衝突以來議事が圓滑に進展せざる實情に鑑みる時は世界不況の打開に對する國際協調の前途は頗る多難の觀がある

□

從て國際的物價引上の協力乃至不況の禍根除去への協調なくして獨り米國の物價高がよく積極的に世界の物價水準引上の役割を勤め得るや否や警戒の餘地がないでもない、又世界經濟會議の今日迄の經過に徵するも協調を建前にする裡に尚經濟帝國主義的空氣の著しく濃厚なるを看過出來ない、故に對英經濟抗爭否寧ろ英國の對日經濟抗爭擴大に對しては現在尚、會商の餘地ありとするも此に拘らず生產費の低下と販路開拓への努力は益々要求せらるるであらう

珠玉を碎く（七十五）
吉井勇
（高根秀浩畫）
【無斷上映上演】

罪なき罪（一）

荘太はあれからずつとかなり高い熱のために惱まされた。朝のうちはさうでもないが、午後になるときまつと三十九度近くも昇つて頭が朦朧として來ると同時に、さまざまな幻影が目の前に跳梁するのを何うすることも出來なかつた。が、さういふ時きつと彼の目に見えるのは、その當時の政府の犧牲となつて、獄中で死んだ哀れな父の姿だつた。

製鐵所の疑獄といへば、その當時かなり世間の人の耳目を聳動させた事件だつたが、しかし結果として現はれたところは、二三人の官吏と、四五人の政商とが、果敢のうき目を見ただけの事だつた。そしてその背後に動いてゐた大きな黑い影は結局何ものとも判らないうちに、巧に法網のあなたにのがれ去つてしまつた。呑舟の魚をとらへよなどゝいふやうなことをいつて盛んに司法當局の手緩さを攻擊した新聞などもあつたけれども、結局は政權を握つてゐるものゝ力にはかなはなかつた。かくして一時は天下の耳目を聳動し疑獄事件も、僅に七八人の犧牲者を出しただけで、何時の間にか有耶無耶のうちに葬られてしまつた。

「父もやつぱりその犧牲者の一人だつたのだ」

さう思ふと荘太は、幾度父の哀な末路のために淚をこぼしたかしれなかつた。一時は聰明遍では飛ぶ鳥も落すやうな勢ひだつたナポレオンといふ綽名まで附けられて、飛ぶ鳥も落すやうな勢ひだつた父の末路としては、あまりに慘めで傷ましかつた。

荘太の胸に暴力を呪ふ心が猛然として湧き上つたのはそれからだつた。父が獄中で死んでから後、それまでいろいろ父の世話になつたものまでが、まるで寄り附かなくなつたのを見ると、彼は益々近張の人情の浮薄になつたことが感じられて、腹が立つよりもむしろ情なくなつた。で、遺產の整理をして見て、いよいよ自分が巨額の負債を背負つて立たなければならないといふことを知ると、彼は斷然としてこれからは他人の力なぞは借ないで、自分の腕一本でやつて行かうと決心した。そしてそれまで行つてゐた大學も、中途で退くと同時に、進んで勞働者の群に投じたのであつた。

が、まだ半年とならないうちに慣れない過激な勞働は、彼の體を弱らせてしまつた。惡寒に襲はれたり、輕微な熱を感じたりすることが度々あるやうになつた。そして鐵工場も休まなければならないやうになつたのだつたが……。

荘太は今朝もうとうとしながら、父のことから、これから先の自分のことなどを考へてゐた。昨夜はいつもよりも五分位熱が高かつたので、何時までも寢付くことが出來ずに、さまざまの幻影に惱まされながら夜を明かした。それでも今朝がたになつてからやつと二時間とろとろと微睡むことが出來たのだつたが、しかし眠りが足りないせいか目が覺めてからもまだ頭がぼんやりしてゐた。が、ぐつしより寢汗を搔いてゐるので一度拭いて貰はうと思つて、思ひ切つて頭を上げた。

「純子……」

さういひ作ら隣に寢てゐる筈の純子の名を呼んだが返事がない。見ると寢床の中には妹の姿が見えなかつた。

「おや、何處へ行つたんだらう」

さう思つて暫く待つてゐたが、しかし何時まで經つても、純子の二階に上つて來るやうな氣配がない。

「純子……純子……」

荘太はもう一度嗄れたやうな力のない聲で、妹の名を呼び續けた。

殖民地人事移動で 永井、南兩相對立す
政、民の對立尖鋭化を恐れ 一日の閣議中止

〔東京一日發國通〕民政系擴充の聲に動かされて殖民地人事移動を計畫した永井拓相は南遞相と衝突し、堀切翰長は斡旋に努めたが效なく爲に一日の閣議は、兩相の反目は他の閣員の政民尖鋭化となるので中止した

〔東京二日發國通〕臺灣、朝鮮兩總督府、關東州、南洋兩廳に亘る殖民地の人事異動は一日の閣議で決定さるべきだつたが前臺灣總督たる南遞相の横槍から異動案の閣議上程は不可能となり延期するの已むなきに至り今や殖民地人事異動を中心に閣內の意見は南遞相並に永井拓相とこの兩者を支持する閣員とが對立し何等かの妥協點を見出し得ざる限り、次回の閣議上程も覺束ない狀態に陷つたのみか、これを此儘に放置することは永井拓相の面目問題にも關する重要性を持つに至つた、右問題に就いては鳩山文相も政黨的立場から臺灣總督府の人事異動に關する限り南遞相の主張を支持する旨言明してゐる、一方政府首腦部の意向としては人事問題をこのまゝ何日迄も曝し物として置く事は出來ないので次回の閣議までには何とか打開策を講ずる事とし專ら堀切翰長がその衝に當り、夫々關係方面の諒解を求むる事となつたが、その成行は非常に重要視されて居る（寫眞上は永井拓相、下鳩山文相）

林警務局長は
南洋長官に轉出か 決定せる異動內容

〔東京發〕拓務省側の決定左の如し

南洋廳長官　松田　正之
任朝鮮總督府專賣局長
朝鮮慶尙南道知事　渡邊豐日子
任朝鮮總督府學務局長
朝鮮咸鏡南道知事　關水　武
任慶尙南道知事
朝鮮總督府專賣局長　菊山　嘉男
任咸鏡南道知事
關東廳警務局長　林　壽夫
任南洋廳長官
臺灣總督府殖產局長　殖田　俊吉
任關東廳財務局長
臺灣總督府警務局長　友部　泉藏
任關東廳警務局長
臺北州知事　中瀨　拙夫
任臺灣總督府殖產局長

以上の內朝鮮慶尙南道新知事に就いては閣僚中には萩原文書課長を推すものあり或は此の點に變更あるやも知れぬ又朝鮮總督秘書官安井誠一郎氏は兼任勅任官となり西山關東廳財務局長、林朝鮮總督府學務局長の依願免官も本日の閣議にて決定する

關東軍關係 昇級移動

今回の陸軍定期移動による關東軍關係者の昇級移動中確報到着せるもの左の如し（別電既報の分を除く）

△軍司令部關係
關東軍參謀
參謀部第一課長
步兵大佐　齋藤彌平太
補步兵第六聯隊長（名古屋）
關東軍參謀
參謀部第二課長
步兵中佐　原田　熊吉
任步兵大佐
關東軍參謀
砲兵少佐　遠藤　三郎
任砲兵中佐
關東軍參謀
步兵少佐　藤本　鐵熊
任步兵中佐
關東軍司令部附
騎兵大尉　專田　盛壽
任騎兵少佐
關東軍參謀
步兵大尉　岩畔　豪雄
任步兵少佐
關東軍司令部附
騎兵大尉　尹　相弼
任騎兵少佐
△憲兵隊關係
關東憲兵隊司令部附
憲兵中佐　坂本　俊馬
任憲兵大佐
新京憲兵隊長
憲兵中佐　小山　彌
補廣島憲兵隊長
關東憲兵司令部附
憲兵少佐　對島　百之
補弘前憲兵隊長
新京憲兵隊特高科長
憲兵大尉　富田　直澄
任憲兵少佐
△前在任者
參謀本部地資班長
步兵少佐　臼田　寬三
任步兵中佐

外務省に
各國軍縮事情調査委員會を設置

〔東京一日發國通〕外務省では來る千九百三十五年の海軍々縮會議に備ふる爲現在の歐米局に第一課を增設する豫定だつたが問題の複雜性に鑑み外務省のみでは之を處理すること不合理にして海軍、陸軍等の援助連絡を仰ぐ必要あるため委員會を設置することゝし同委員會を各國軍縮事情調査委員會と名付くることに決定、因つて外相は右に要する經費の議會通過を待つて直ちに外務、陸、海の共同委員會を組織し、來るべき軍縮に萬全の方策を樹て準備を開始する筈である

北鐵ソ聯側 中小學校は
徹底的赤の教育

〔ハルビン一日發國通〕北鐵ソ聯側中小學校の教育內情に關し某機關の調査したるところに依ると、之等小學校の目的は孰れも生徒に共產主義の眞髓を宣傳し、何れの生徒も破壞者となり、又必要に應じて暴行者と爲さんとするにあるものであつて、從つて共產主義の基礎理論は早くも三年級より之を教授し、上級の生徒は簡單な爆發物を製造し得る樣教授され之等の目的の爲め特に化學教育に力を注ぎ化學實驗室の設備、藥品材料等は完備して居る

教科書にはオワチンソフ、チイマン、シドロフ等の著書が採用され、教科書の序文は「政治小學校の任務は認識ある積極的社會主義建設者をつくり同時に全露共產黨中央委員會の計畫を總て嚴守するにある」とあり旗幟至つて鮮明である、而して之等指導訓育に當る教員は凡て黨宣傳部積極委員である

榮轉の橋本憲兵隊司令官
奉天で離滿の挨拶

〔奉天一日發國通〕今回參謀本部總務部長に榮轉に決定した橋本關東軍憲兵隊司令官は昨夜來奉、軍部在奉機關を始め關係各機關を歷訪離滿の挨拶をなした

學良再び渡英
航空機並に軍需工場見學

〔ロンドン一日發國通〕フランスに於ける航空事業の見學を終つた張學良は其息子と共に再びロンドンに來り三十一日キングストンのホーカー飛行機製作場を訪問したが、張學良今回の英國訪問は各地の飛行機製作場並に軍需品製造工場、陸海空軍所在地を見學研究するのが其目的であると云はれて居る

奉天省內の目覺しき 文化機關の恢復

〔奉天一日發國通〕滿洲國當局は治安恢復と共に各學校並に文化機關の復活に留意し極力之が實現を急いだ結果各省とも相當の實績を擧げてゐるが奉天省でも既に事變前の約七割の復活を見た、即ち省下小學校は事變前の一〇、一八一校中開校を見たもの七、三四一校、中等學校二二五校中一六三校（何れも省立にして私立を除く）圖書館民衆教育所は四十五中三十六の開館振りで何れも當局が教育の指導普及に努めた結果實績においては倍舊の成績で今後此種文化機關の復活並に新設は引續き急速に行はれるだらうと觀られてゐる

歐米局を改編して 歐洲局、米洲局新設
地域的外交樹立を目指して 近く官制改正案提出

〔東京一日發國通〕內田外相は、世界各國經濟ブロックの傾向顯著なるに鑑み外務省の陣容を根本的に建直し、地域的外交を完成する必要を認め現在の歐米局を二つに分けて歐洲局と米洲局とを設置することゝなり既に九年度豫算に計上大藏省へ廻附したが右の結果外務省には滿洲局と共に、米洲局、歐洲局、國際文化局等が新設される譯で豫算通過をまち官制改正案を提出する豫定である

毛嫌はれの クローズ氏
奉天から日本へ歸る

〔大連一日發國通〕排日旅行團アブトンクローズ氏一行は一日夜九時半大連發奉天に向ひ、安奉線で朝鮮經由日本に向ふ豫定である

沿線通過も 禁止され
アプトン飛行機で新義州へ

〔大連二日發國通〕日滿兩國誹謗を常とするアプトン、クローズ引率の旅行團は一日朝來連したが當局では彼等の滿洲入國に對して滿洲國へは一歩も踏み入れしめざる條件で朝鮮經由內地行を許可の方針であつたところ一日午後に至り新京大使館より關東廳を經て大連署に對し「アプトン、クローズは附屬地通過も許可せず」との嚴達あり、その結果クローズを除く七名は一日夜九時半發列車で奉天經由新義州に向つたが、クローズは今朝六時周水子發旅客機で新義州に向つた同地で一行と落ち合ひ朝鮮經由橫濱より歸米する筈

苦しい釋明
日滿誹謗でなく 學研の結果

〔大連一日發國通〕アメリカの大學教授十名を率いて東洋觀光の爲來滿したアプトン、クローズ氏（ジョセフワシントンホール氏のペンネーム）は昨年滿洲視察旅行より歸來して其言動に日滿誹謗の點があつた爲日滿兩當局の憤慨を買ひ今回の旅行では同氏の滿洲國入國を禁止すると當局は斷乎な決意を有してゐる旨を聞き濟南丸サロンで同氏は眞劍に左の如く釋明した

今度の旅行のメンバーは皆眞面目な學校の教授連です今度の東洋訪問旅行で日滿兩國から思ひもよらぬ批評を受け心外に悲ひます 私共は政治的經濟的立場に在る者でなく一個の學究に過ぎません、見學調査材料に基き發表したことが日滿の憤を買つたとならば之又已むを得ません、立場を換へたら貴國人でも相當苦しい立場に立つと思はれます 私共は今日午後の汽車で奉天に行き視察の朝鮮を經日本經由アメリカに歸ります

湯軍東亞協和軍と改稱
馮討伐の決意

〔承德一日發國通〕湯玉麟は承德に代表を派遣し、正式に滿洲國に歸順を申込んで來たが湯の代表は最短期間內に於て必ず馮玉祥を討伐し爾今湯玉麟軍を東亞協和軍と改稱する旨を申入れたと

中央軍起たば 鎧袖一觸
支那民衆馮玉祥を嘗める

〔北平一日發國通〕馮玉祥軍の吉鴻昌、李松嶽兩部隊は殆ど大部分土匪を改編せるもので其の素質極めて劣惡なるため數日前之を總解除したと、尙は馮玉祥は現在實力四萬と稱されるも其素質は以上の如く概して劣惡であり又武器彈藥も不足勝ちなため一般に民衆は中央軍が積極的攻勢に出れば馮軍は潰滅し案ずる程の戰鬪もなく北支の戰雲は直ちに除去されるものと見て割合に落着き人心は大して動搖の色を見せてゐない

馮玉祥挾擊されて 命旦夕に迫る
湯軍滿洲國軍に合流

〔奉天一日發國通〕熱河西部大閤鎮に在つた湯玉麟は滿洲國より歸順を許され、その名も東亞協和軍と改め馮を討伐すべく滿洲國軍と協力石敵を衝くべく行動を開始し、湯軍は南より中央軍、西より日滿軍に脅威され沒落旦夕に迫つた

馮の苛斂誅求 商人に加る

〔北平一日發國通〕最近の馮玉祥は武器彈藥の買入れで極度の財政難に陷り、張家口一帶の商人を上中下の三階級に分ちて毎月上級は十四元、中級は十三元、下級は十一元を救國稅の名目で强制的に徵收し資產家に對してはその財產の額に應じて稅を徵し若し不納者があればきびしく投獄しつつあり部下兵卒の給養も毎月一元前後を支給するのみで今や馮玉祥排斥の聲は內外より揭らんとして居る、天下に反蔣抗日を聲明して自ら英雄を以つて任んじて居る馮も此分で行けば中央軍の攻擊なくも勢ひ自滅の途を辿る外はあるまい

日滿新聞雜誌檢閱 方案漸次進む
委員長後任決定は當分保留

滿洲における新聞雜誌檢閱の爲め日滿兩國關係者によつて「設立」された合同委員會の議決によつて目下關東廳二名、滿洲國二名大使館、關東軍第四課、憲兵隊司令部各一名によつて合同檢閱所其他檢閱に關する方策起草のため起草委員が組織せられ目下寄々具体案を考究中であるが近く起草委員會を召集成案を得次第合同委員會に附し最後的決定を見る筈であるが決定迄には相當の時日を要するものと見られてゐる、尙將來設立さるべき新京の中央檢閱所及主要各地の地方檢閱所は新聞雜誌は勿論演劇、映畫の檢閱も行ふ筈で國家的統制の下に民衆の文化的「向上」を圖る事となつてゐる 而して合同委員長故坂田大佐の後任決定は當分保留される筈である

三浦書記官 大連着

駐露大使館書記官に轉任の前新京大使館參事官三浦和一氏は夫人同伴二日朝入港のアメリカ丸で來滿午後四時半大連發列車で北行赴任の豫定である

英空軍
印度民衆を爆擊

〔シムラ一日發國通〕北部印度パジョールの反亂氏に對し印度政廳は三十一日迄に首魁者を引渡さねば爆擊すべきを通牒したが同夜半に至るも回答なきため英空軍は一日拂曉より大爆擊を開始し各所に大慘事を引起した

チチハルに 通信の殿堂

〔チチハル一日發國通〕當地の電信各機關を統一する爲廿萬圓を投じ五層建のビルヂングを建築することになり卅日盛大な地鎮祭があつた

英陸軍演習に
假想支那匪賊團を使用 在英支那公使抗議

〔ロンドン卅一日發國通〕駐英支那公使郭泰祺は本日英國政府に對し最近ボートン練兵場における英國陸軍の演習に際し支那人を愚弄する假想支那匪賊團を使用したとて公文書を以て抗議した、右は同演習中英國陸軍旅團の一部が非公開ではあつたが、首魁ヨーヨール、ムーフの率ゐる支那匪賊軍の掃蕩に當ると云ふ假想で行動したと云ふ事によるものである、支那公使館側では今回のボートン事件は過般ポーツマス軍港における公開海軍演習に際し、支那海賊船を參加させた件に對して口頭を以て抗議した處、海軍省は支那なる言葉を除去したばかりであるのに、今又陸軍が同じ事をやつたと抗議して居る 確聞するに英國側は支那に對し爾後陸海軍の演習に際しては一切支那の語を假想上に使用せざる旨を決定し、今回の事件を解決の方針であると

ガンヂー氏 夫妻入獄

〔アーメダバッド一日發國通〕國民運動の總帥ガンヂー氏は印度總督の態度に抗議の爲一日早朝を期し非軍事不服從運動を大々的に再開せんと計畫中を英國官憲に探知されガンヂー氏夫妻以下卅二名は逮捕され投獄された

八月中旬より 豫算編成に着手

〔東京一日發國通〕大藏省主計局は各省豫算の出揃ふをまつて愈々豫算編成に着手し先づ各省の關係當局を招致して新規經費の說明を聽取し、八月中旬頃より主計局の查定方針、各省の說明を考慮して尨大なる新規要求に大鉈を振ふ段取となつてゐる、而して明年度の新規要求は十二億圓を突破する有樣だが結局五億圓程度になる模樣である、これがため查定後に來るべき各省の復活要求と主計局との折衝は恐らく未曾有の難事を惹起するだらうが事務當局は飽くまで財政上の見地から嚴重查定主義で終始する方針である尙ほ來年度の一般會計標準豫算は明年度より獨立する通信特別會計の分を除き歲出十四億二、三千萬圓となるから、之に五億圓の新規要求を承認させれば明年度豫算は十九億二、三千萬圓となり、事務當局は復活要求を含めても二十億圓以下にくひ止める肚である

第二次 海軍補充 計畫成る

〔東京一日發國通〕海軍省ではロンドン海軍條約による第二次補充計畫に關し軍司令部と協議成案を得た、內容は總經費七億六千萬圓で初年度二億三千萬圓、輕巡洋艦八千五百噸二隻建造、航空母艦二隻（一萬噸級）驅逐艦十四隻、潛水艦六隻その他十一隻建造、四年間の繼續事業とす

關東廳監理課長 中尾國次郎氏 歐米出張より歸任

〔大連二日發國通〕昨年六月大連出發九月より十二月にかけ約三ケ月に亘つてマドリッドに開かれた萬國電信會議に關東廳遞信局を代表して出席會議後歐米各國の電信事業を視察中であつた遞信局監理課長中尾國次郎氏は約一年半振りで二日入港のアメリカ丸で歸任した

小林海軍司令官 砲艦康寧で 漠河に向ふ

〔ハルビン一日發國通〕松花江アムール江岸視察のため小林駐滿海軍部司令官は幕僚を從へ二日早朝五時砲艦康寧に搭乘ハルビン發松花江を溯江、黒河に下り更に溯江し、滿洲國最北端の都市漠河に赴くことになつた

黒龍江沿岸一帶 極めて平穩

〔ハルビン一日發國通〕三十日黒龍江撫遠に到着した滿洲國江防艦隊軍艦よりの情報に依れば途中沿岸及び撫遠地方は極めて平穩であると

銅山號は 反滿軍に拿捕さる

〔ハルビン一日發國通〕蘇滿兩國間の外交問題とまでなつた例の銅山號は反滿軍のため拿捕され目下黒龍江の航行に利用されてゐる事が判明した

關東防空演習 本日より開始

〔東京一日發國通〕東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城の關東防空演習は一日より實質的の演習に入り、正午敵國母艦接近すとの報道により關東防空各部隊出動し千葉縣谷津海岸では敵機を迎へて壯烈な防空戰が演ぜられる

遺骨五十五体 母國へ

北滿警備中不幸戰沒した廣瀨部隊故加藤步佐以下五十五体の遺骨は新京の一夜を太子堂に安置され、しめやかな通夜の後二日午前九時五十五分發列車で官民多數の默禱裡に大連經由母國に向つた

人事往來

▲吉興氏（吉林警備司令）一日午後零時卅分發吉林へ
▲加藤步佐以下五十五体の遺骨一日午後三時廿五分ハルビンより來京
▲張景惠氏（軍政部總長）一日午後四時卅分發吉林へ
▲臧式毅氏（奉天省長）一日午後四時卅分發奉天へ
▲栗原書記官（大使館）一日午後七時五十分大連より歸京
▲橋本少將（憲兵隊司令官）同
▲甌子木博士（九大教授）同列車で來京
▲山成副總裁（中央銀行）同
▲西山調查課長（滿鐵）同
▲山口衛生課長（關東廳）二日午前八時來京
▲行德中佐（山口高商配屬將校）同
▲安達中佐（線區司令部）同
▲牧野大佐（飛行隊司令官）二日午前九時南行
▲林虎雄氏（附屬地憲兵分隊副官）同

團体

▲御港商業學校生三十五名は一日午後四時發大連へ
▲關西大學騎兵部生十三名は二日午前八時四十分發ハルビンへ
▲慶應義塾生十二名は二日午後四時半發奉天へ
▲大阪住吉中學校生二十四名は二日三時廿五分來京
▲神戶商業生十五名は二日午後十時二十分來京常盤旅館へ
▲青森事務所主催二十二名は二日午後十時廿分來京梅屋旅館へ
▲千葉醫科大學生二十四名は二日午後十時廿分來京
▲兵庫縣中外商業生十五名同
▲滿洲產業建設學徒研究團第四班百三十一名は二日午前六時四十分來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	一七片八分七
同遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
米英爲替	本日休會
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲棉花

限月	米棉
現物	[illegible]
九月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

▲上海標金

項目	値
昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲大連金鈔票

項目	値
現物	[illegible]
寄付	[illegible]
步値	[illegible]

各地市場

▲大阪三品

限月	引	出
當限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式

銘柄	値	値
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

▲同短期

銘柄	値	値
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
大株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

便所の窓を破り 手錠の儘囚人脱走
窃盜犯人大阪生れ松岡政和(二四) 之で二回目の破獄

一度脱獄したが直ちに逮捕され再び服役中の窃盜犯人が今度は獄舍内便所の掃除中鐵柵のないのを幸ひ赤の獄衣を着したまゝ逃走した事件があつた

二日午前七時頃新京總領事館警務所に收監中の前科五犯松岡政和(二四)は朝便所の掃除中便所窓に鐵柵のないのと目下領事館宿舍工事中で周圍の高塀を壞し苦力が雜沓してゐるを奇貨とし便所內の窓ガラスを押開き獄衣(赤)を着し且つ最新式安全手錠をはめたまゝ逃走してゐるを十分後になつて看守が發見し大騷ぎとなり直に總領事館警察署に急報同署より各方面に手配非常召集を行ひ全市に非常線を張り犯人搜査に努めてゐる

關東廳出張所で滿洲國側民政部、首都警察廳保安科長、並に關東廳保安關係新京署保安主任、總領事館署保安主任が集合し協議會をなした

赤の囚人衣は 正午ごろ發見さる

脱獄犯人松岡政和の行方につき總領事館、新京兩署員が必死の努力で搜査を續けてゐるが犯人の着してゐた赤の獄衣は梅ケ枝町三丁目草むら中にぬぎ棄ててあるを總領事館署の搜査隊が正午ごろ發見した犯人は既に變裝し附屬地內に潛伏してゐるものとて搜査隊を附屬地に集中してゐる

今夕迄に逮捕か

松岡の逃走とゝもに總領事館新京兩署並に首都警察廳では直に全市の旅館下宿屋の一齊臨檢をなしてゐるので今夕迄には逮捕されるものとみられてゐる

犯人松岡は 乾寫眞館の寫眞機泥棒

脱獄犯人松岡政和は大阪市港區九條南通一丁目七百四十番地生れで本年一月廿三日市內吉野町乾寫眞館で寫眞機一台を窃取し逃走中を新京署後藤刑事に日本橋通で逮捕され取調の末窃盜罪で新京總領事館檢事局に送致し總領事館裁判所で六月廿四日懲役二年六ケ月に處せられ服役中であつた犯人松岡はさる四月十二日午後三時ごろ新京總領事館刑務所未決收監中作業中を幸ひ看守の目を盜み逃走してし二、三ケ所で窃盜を働き十三日午前七時ごろ三笠町一丁目吉田屋旅館に自動車運轉手中村一夫(三四)と假名し投宿中を新京署後藤刑事等の手に逮捕された强者で、今回で二回目の脱獄である

少年滿人泥棒 逮捕さる

最近附屬地一帶に頻々と窃盜事件が起るので當局では手口より見て同一犯人と推定し之が逮捕に努めて居たが昨日城內西五馬路で擧動不審の一滿人少年を總領事館署員が逮捕、取調べの結果過去一ケ月に亘つて附屬地日本人を專問に荒し廻つた窃盜犯人なることを自白した、右は城內北門外に居住する張海(十八)と言ふ少年で賭博の資金缺乏から盜心を起し常盤町三丁目十五滿鐵社員某氏宅を始め市內八ケ所で金額約百五十圓の物品を盜み入質して居たものである

故武藤元帥の本葬儀は來る七日午後零時卅分日比谷公園で執行される
(既報八日は誤り)

村田氏美擧

新京中央通村田遊園主村田嘉市氏から南嶺、寬城子戰死者代表墓標に對し此のほど出雲產石材の寄贈方が申出でがあつたので新京時局後援會でも快く受納することに決定し奇特の村田氏へ謝狀を送ることになつた

大使館炊事夫 肉切庖丁を振廻す

山東省生れ大使館炊事場炊事夫泰登諾(二二)は一日午後九時三十分ごろ吉野町四丁目十七番地先で泥醉し肉切庖丁を振廻し通行人を脅迫してゐるを新京署員が發見し檢束した

銃砲火藥取締等を 日滿合同で協議

新京附屬地、並に城內の銃砲火藥類並に交通取締射倖行爲取締のため二日午後一時から

故武藤元帥の遺骸 悲しく門司入港

〔下關一日發聯通〕故武藤元帥の遺骸を乘せた平戶は悲しみの半旗を揭げて午後三時門司入港、同夜は新京より扈從して來れる岡村參謀副長以下同夜來艦せる松浦人事局長等お通夜をなした、岡村參謀副長は左の如く語る

故元帥は逝去の前迄皇室と滿洲に關することのみ念頭に置かれ遺族には一言も申されなかつた

故武藤元帥葬儀を 奉天經由で全滿に放送する

〔奉天一日發聯通〕故武藤元帥の葬儀は來る七日日比谷公園で執行されるが此の日ＯＡＫでは午前十一時より午後一時半まで(滿洲時間)葬儀の實況放送を行ふこととなり奉天放送局ではこれを中繼全滿に放送する

滿洲國內派遣 警察官の人選は 新警務局長 着任後發表

〔大連一日發國通〕滿蒙の新情勢に順應し奧地居留民保護及び滿洲國警察行政の指導に當るため關東廳警察官千二百名を奧地に派遣する旨發表されて以來派遣警察官の選拔割當時期等に就き諸說紛々として居たが當局では各警察署に對する派遣人員の割當その他一切の膳立は既に出來上り、新警務局長の着任後直ちに發表される運びになつてゐる

沿線十支里以內の村民に 鐵道を保護さす

〔奉天一日發國通〕匪賊跳梁の折柄縣々長及び縣參事官は去る廿六日縣下各局長、警察局長及び分處長並に各村長を招致、南滿鐵道保護の目的を以て鐵道沿線兩側十支里以內の各村落を鐵道保護の區域とし同區內居住民に匪賊情報と鐵道保護の責任を負はしめる十一ケ條の(鐵道保護暫行規定)を決定可及的速かに實施することゝなつたが、時節柄注目されてゐる

三棵樹で 邦人拉致さる

〔ハルビン一日發國通〕卅日午後七時頃ハルビン東北方三棵樹の間組出張所監督神車松太郎氏が何者かの爲拉致されたとの急報に接した三棵樹日本警備隊は同氏救出に當つてゐるが、現在に至るも行方不明である

匪首大平が 克家屯附近で放火

吉林より新京憲兵隊に達した情報によれば匪首大平の率ゆる約四百の匪賊は三十一日克家屯から後四道溝、前四道溝白家店を襲擊し一日午前十時ごろ二道溝を襲ひ部落に火をかけ金品を掠奪し續いて東崗子、下家屯、金家屯、柳家屯小三家子、各部落に放火したゝめ部落民は家具をまとめ婦女子を連れ鐵道沿線に續々避難しつゝある急報により目下吉林守備隊が出動した、なほ下家屯二道溝にゐる警備列車はこれに對し威嚇的射擊をなしてゐる

一夜に二ケ所へ 拳銃短刀强盜現る
東二條と露月町共同浴場前で 犯人いづれも逃走

一夜の中に拳銃、短刀を所持した强盜犯人が二ケ所を襲ひ金品を强奪した……一日午後八時四十分ごろ市內東二條通三十七番地滿鐵列車食堂ボーイ樂木春方へ『拳銃』を所持せる三人組(內二名は支那服短衣一名は滿鐵正服を着した)强盜が押入り家人を脅迫し金票四十五圓、金腕環一個、男物金指輪一個を强奪逃走した、屆出に接した新京署では署員の非常召集とゝもに全市に非常線を張り犯人逮捕に活動中又もや午後十一時十五分ごろ露月町二丁目二十七番地田村氏道氏から只今私の前(滿鐵共同浴場)に辻强盜が現れ『傷害』を負し金品を强奪逃走したとの屆出があり、新京署司法係の搜査隊は現場に急行取調べた處露月町二丁目四十號の四號相田恭氏、羽衣町二丁目滿鐵社宅八號ノ二篠原玉代さんの二人が驛から歸宅中前記の處に差懸つた際突然背後から支那服を着した三十歳前後の男が相田氏の襟首を摑み『短刀』を突付け金を出せと脅迫し應ぜなかつた處肩先へ一刀を浴びせた、その間篠原玉代さんは懷中から一圓を投出すと一圓を手にし西方に向け一目散に逃走したこと判明、犯人はいづれも逮捕するにいたらないが被害者相田氏は直に滿鐵病院に收容した

五、一五事件海軍側 第六日目公判 三上被告訊問さる

〔橫須賀一日發聯通〕海軍々法會議第六日目は九時開廷され犬養元首相狙擊の立役者三上中尉の訊問開始し、ロンドン條約は同志を糾合して破壞し我海軍の再建を圖らねばならぬと信じたと藤井少佐と結んだ經過を述べ次で裁判長に意見の開陳を許され天皇親政君民一致を紊じ之に反する財閥政治家その他特權階級軍閥の何れを問はず倒さんとするもので吾等の運動は左傾に非ず共產主義に非ずと熱辯を振ひ十時十九分休憩に入り十時半再開し陸軍や民間の同志との關係を述べ大川博士との關係に就き終始行動を共にする氣はなかつたと述べ十一時廿五分休憩に入る

河上博士第一回公判
博士は犯罪事實を全部承認 檢事七年の懲役求刑

〔東京一日發聯通〕河上博士第一回公判は七月一日午前九時四十分から東京地方裁判所で藤井裁判長係で『開廷』され傍聽席には博士の鈇子やインテリー階級で埋められ、博士は白絣に紹の羽織を着て手錠も固くかけられやつれた顏で出廷し、訊問に應じて共產黨主義をシンパする迄の經過を述べ、次いで一萬五千圓を黨の資金に提供したこと並びに共產黨に入黨したこと等犯罪事實を全部認め共產黨主義から手を引く氣かと聞かれ「私の心境は獄中で書いた通り」と答へ、被告はマルクス主義は進步しながら實行しないのは矛盾でないかと追及されたが人生には矛盾が多い、酒や煙草は毒と知りつゝ止め得ぬと同じに、理窟通りに行きませんと『答へ』次いで檢事の論告で懲役七年求刑し正午休憩した

第二回小賣商店街 土地の拂下げ
來る二十一、二兩日に亘つて 國都建設局で入開札

國都建設局に於ては建設事業の進展と共に一般民衆の待望裡に第一回土地の拂下げを行ひたるが引續き商店街土地の拂下げを希望する向尠からざるを以て今回更に第二回小賣商店街三三筆の拂下げを行ふこととなつた今回拂下地區は大同廣場に近く大同大街と興安大路の二大商店街に挾まる豐樂路の一部で更らに大同大街を越へて城內大商店街にも連結する將來目拔きの場所として異狀な繁盛を豫想さるる有望地區の一であるが拂下方法其他は次の通りである

拂下筆數 三三筆(三三口)

內譯 一二〇坪程度 一二筆、一四〇坪程度 一六筆、一六〇坪程度 二筆、一八〇坪程度 一筆、二三〇坪程度 一筆、四四五坪程度 一筆、總面積 一六一二五、三九平方米(日本坪 四八八一、六坪)

拂下方法 一般競爭入札

一、入札及開札 八月二十一日午前十時より一號土地より一八號土地迄同月二十二日午前十時より一九號土地より三三號土地迄を入開札共一筆每に執行する

一、入開札場所 國都建設局階上大講堂

一、入札方法 土地購買希望者は當該購買土地見積價格の一割以上の保證金(滿洲國々幣)を寄託して入札するもので代理者の場合は委任狀を要す若し落札せざる場合は卽時養に寄託した保證金の拂戾を受けた上次の希望土地に對して轉用入札する事が出來る

一、必要書圖の閲覽 入札參加に必要なる拂下現地の指示圖、入札心得、契約書樣式其他土地賣却規則建築指示條項等は八月十四日より同二十日迄建設局階上大講堂で一般の閲覽に供することになつて居る

尙家屋建築は表通りを煉瓦積にする外假建築で差へ支ないことになつて居る、其他入札に要する用紙等は建設局に於て所定のものを用意してある由なるが、拂下げに就て不明の點は電話八二四、四〇一四番に問合して貰へば詳しく御答へするとのことである

早大野球チーム 四日來京

早大野球チーム若原投手以下二十名は四日午前六時四十分來京するが同日午後四時より西公園球場に於いて滿洲國軍と翌五日新京軍と對戰する、入場料は大人七十錢、軍人學生二十錢

萬歲軍の豪華陣 捨丸一座開演
愈よ今夜から長春座で 讀者優待慰安の夕

萬歲界の總師砂川捨丸が率ゆる新界東西の雄をすぐつた豪華陣それに配するに鶯聞流の名花歐名の『舞踊』總勢四十餘名の大一座は二日朝着の列車で堂々と新京に乘込んで來て興行關係の人々に迎へられて北滿旅館に入つたが途中長春時代のそれにくらべて繁華を極むる現在の新京に驚異の眼を瞠つてゐた、一行は休息の暇もなく劇場の下見に赴くもの挨拶に廻るもの等々大馬力であつた愈々本二日午後六時から初日の蓋をあけるが、本紙讀者慰安の意味で大衆席一等一圓五十錢を一圓に割引の優待券發行を發表したところ二日朝から一家總出で行くには券が足らぬからもつと欲しいが貰へまいかとふやうな電話が頻々とかゝつて來るに見て、いかに人氣が沸きたつてゐるかゞ知れる、人間笑ふくらひ身体に藥は無いといふが

捨丸の挨拶に笑つてアゴをはづしたり臍の宿替をせぬやうしつかり用意して來て下さいとあつたがそれぐはけしい一日の『勤勞』を癒やしに笑つてく笑ひぬくのもいゝであらう二日目三日も初日と同時刻に開演すが、尙優待割引券が不足らしいので更に本紙に挾み込みましたから精々御利用を乞ふ

岩下大佐に 記念品を贈る 全市民を代表して

寬城子飛行十二〇隊長岩下大佐が今回飛行隊附に榮轉されることになつたこと、は既報の通りだが同大佐が新京駐割中治安維持のため多大の盡力あつたので新京時局後援會では記念品として置時計一個を贈ることとし、市民を代表して荒木會長、勸崎副會長は二日同大佐を訪れてこれを手交した、また同時局後援會では新京衛戍病院勤務兵士の勞を慰めるため二日現金五十圓を慰問品代として寄贈した

高野範士等 執政御前試合
日本劍道の型も示す

來京中の高野範士の率ゆる埼玉縣劍道部は特に執政の御前試合を許され高野範士以下午前十時から執政府に參集まづ高野兩範士の帝國劍道の型を示し次に有段者のみ七組の模範試合を行ひ同十一時一同辭去したが執政初め日本武士道の精華に感嘆してゐたと

全新京軍 一點の差で惜敗 對埼玉劍道戰

高野範士の率ゆる遠來の埼玉縣劍道部對全新京の劍道試合は滿洲國劍道部武、德會新京支部及新京体育聯盟の後援の下に一日午後三時半より西廣場小學校講堂で開始先づ荒木會長の開會の辭の後宇佐美顧問、多田少將、坂谷總務次長等參觀者堂を埋めた中で試合は何れも熱戰に終始し、奧田、岡田兩敎士の試合を最後に同五時十分閉會したが、結果十三對十二で全新京は惜敗した

多門中將に 見舞電 時局後援會が

新京時局後援會では病中の第二師團長多門中將に對し二日荒木會長の名を以て同師團司令部宛左の見舞電を送つた「多門閣下は病氣の趣憂慮に堪へず、新京市民を代表して謹んで見舞申上ぐ、右閣下に御鶴聲を乞ふ」

ラジオ

三日(木)新京
奉天後四、〇〇 レコード
新京後四、三〇 相場 商業通信社
同 後五、〇〇 演藝
同 後五、三〇 時事解說 ニュース
滿洲語
東京後六、〇〇 ニュース 東京中央放送局編輯及びプログラム豫告
新京後六、二〇 語學講座(滿洲語)講師 高宮
六、四〇 同(日本語) 同 植松
同 後七、〇〇 ニュース 英語
同 後七、一〇 ニュース 露西亞語
同 後七、二〇 ニュース 朝鮮語
同 後七、三〇 ニュース 氣象豫報、放送局編輯プログラム豫告
同 後八、〇〇 演藝
東京後八、三〇 時報
同 後八、三一 ニュース 東京中央放送局編輯

中銀週報 自大同二年七月十四日至大同二年七月二十日

發行額 一〇九、[illegible]
準備 [illegible]
保證 [illegible]
鑄幣發行額 [illegible]
大同二年七月二十五日

傳奇異聞　愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀨洗舟

（百三十二）（上映）

道中（三）

千住の宿を拔けきつた一挺の駕籠。その中には若い病身らしい男が乘つて、駕籠脇には旅支度の美しい女が附添つてゐた。

それは、與四郎と早苗とが水戸へ道を急いでゐる道中であつた。

晴々しい空から、暖かい陽光が降り注いで、その一行の姿が新宿の町の中に、長閑な影を映してゐた。

新宿の町を出ると、五色櫻の蕾のふくらんでゐる、江戸川へ差しかゝつた。

その時、土堤の脇から飛ひ上つた、黒覆面の男。

どんと棒鼻へぶッつかつた。

その拍子に駕籠舁の足はとんと、二三歩退いた。

「何をさらすのだい？」

向ッ腹の立つたらしい駕籠舁の口吻。

「その駕籠に一寸ばかり用があるんだ。駕籠を止めて貰んな？」

さう言つて、その男は手を袖の中へ入れた。

尻切絆纏に草鞋穿き、どう見ても道中稼ぎの胡麻の蠅としか受取れない――

その様子に早苗は、何う思つたのか、若干の鳥目を紙に捻つて、

「一寸道を急いでゐる者でございます。これはほんの些少ですが……」

その紙包を差し出した。

「ほゝ、こいつは有難い。實はとしてこの駕籠の中のお客に一寸用が有るんだが、會はして貰んねえ」

紙包を受取つて、ペッこり頭を下げた件の男は、開き直つたきり口上で斯う言ふ。

「ついぞ、見かけた事のない御仁でございますが、何用でございます」

臨に蛇持つ身なので、なるべく穏便に濟ませたいのが、早苗の心願だつた。

「知らねえ？ そつちは知らなくとも此方で知つて居るんだ。おゝ何も言はずに衛門與四郎と言ふ野郎に會はして貰んねえ」

「え？！」

この一言に、早苗は蒼となつて袋刀の紐を解いた。

「そーれ！」

その男の合圖に依つて、櫻の木蔭にひそんでゐた人影が、ばらく〜と現はれた。

尋常事でないと思つたのか、駕籠舁は、駕籠を投げ出して逃げ出した。

ころりと轉んで與四郎が、駕籠から出た。

「おゝ衛門さま、姐御を色々有難うござんした」

「何んと？」

その闇みの中へよちく〜と出て來たのは、三尺に足らない傴僂男の源だつた。

「おゝ、そちは？」

「源でござんす。先夜は姐御を有難うござんした。その禮を言ひに來やしたんでござんす」

源の考へは、斯うであつた。

お君が與四郎に逢ひたがつてゐるので、無理に與四郎の所へお君を連れて行つたのである。

獨身者だと思つてゐた與四郎の住居に女が居る。それはかりでなく其の夜お君が御用便になつたので、とりも直さず、お君が邪魔になつて、與四郎が訴人したものだと思つてゐるのであつた。

「はて、聞を言はれる覺えがないが、その後如何致した。無事に落ちのびたか？」

「何を言やがるんで、手前で訴人しやがつて無事に落ち延びたもねえもんだ――なあ姐御はな日本橋の橋の上で晒し物になつてゐなさるのよ」

「え？ あのお君が――さうか……」

與四郎は、不びんに思つたのか、目に涙が溜つてゐた。

八月三日　舊六月十一日　木曜　辛丑　大安　破　斗宿

●一白の人　飼犬に手を咬まるゝが如し世話事は控へよ　巳さ丙さ庚が吉
●二黒の人　勞を厭はず萬事を勵め勵ぎ甲斐のある吉日　庚さ亥さ寅が吉
●三碧の人　分外の大望を抱きて失敗を招かんさする日　亥さ癸さ寅が吉
●四綠の人　目上に縋りて便宜を得り目的を達成する日　庚さ辛さ亥が吉
●五黄の人　急功を欲するは好ましからず漸進すれば　甲さ亥さ丑か吉
●六白の人　失敗の後を承け再擧を謀る時は回復すべし　乙さ庚さ辛が吉
●七赤の人　進行を止めず倦く迄達成に勉めらるれば吉　甲さ辛さ癸が吉
●八白の人　内輪に事無き様和合を主さすれば吉さ成る　庚さ亥さ寅が吉
●九紫の人　幸運一家に惠まるる日但し金談は避くべし　戊さ癸さ寅が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

船名	出帆日
×しあとる丸	八月三日
亞米利加丸	八月四日
うらる丸	八月五日
はるびん丸	八月七日
×たこま丸	八月八日
香港丸	八月九日
うすりい丸	八月十一日
ばいかる丸	八月十三日

●切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所

連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間汽船切符（往復切符ハ復路運賃二割引、通用期間三ケ月）

●其他荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

新京日日新聞社　營業部　電三三〇〇番

材木　在庫豐富

床柱　落掛　類各種

新京梅ケ枝町三丁目（二條通詰）
大山木廠　同　木工部
電話三二一番

齒科　口腔外科　早川醫院

院長　早川武夫

診療時間　本院　錦町二丁目　自午前八時至午後五時　分院　東三條通（當分休診）　（日曜祭日正午迄、日曜祭日休診）

ホホの落ちさうな美味

スッポン水炊
鰻蒲焼天ぷら
野遊の仕出物は　お辨當材料吟味内容豐富……至極安直

御會食にはノンビリとしたお座敷を御利用くださいませ

食道樂　ところき

新京朝日通り日本橋角　電話三九三六番

滿洲國政府指定請負人

營業科目

土木建築　工事請負　設計製圖　施工監督　土地測量

新京室町二丁目九番地
和成公司
店主　吉村元七郎
電話四七九〇番

沼田勇法律事務所

辯護士　沼田勇
計理士　池田光雄

新京入船町四丁目三十一ノ二
新京百貨店脇
電話二一四七番

新發賣

改良白色煉瓦

特徴

一、地下室其他濕地建物ニ好適
二、嚴寒ト雖モ凍結ニヨル建物破損ノ慮ナシ
三、硬質ナルヲ以テ建築物ノ永久保存ニ堪へ
一、機械製ナルヲ以テ寸法正確且ツ堅牢ナルニ付破損品尠ク實際使用數量ヲ節約シ得

改良煉瓦製造販賣

新興公司

營業所　室町一丁目一七番地　電話長三一二四六番
工場　商埠地西四馬路

タバコのみの　齒磨スモカ

何を　白百合の
あけぼの色！
スモカでみがいた齒は如何に？

煙草化粧品藥店ニアリ

564

何んと言つても……これが日本一!!

ユニオンビール

サツト泡だつ
グツト呑む
一杯
心身爽快

大東京
横濱市
全國の酒類商組合の指定品

新京總代理店
新京富士町三丁目
滿洲醬油合資會社
電話二一七三

代理店　新京日本橋通　福田支店　電話二九八〇番

建築用タイル、高級美術タイル、ルーフイング、フエルト、ピッチ、衛生陶器、鉛管、鉛板煖房器具並材料、アスベスト、各種保溫劑角叉、石灰、フサ類、スタッコ、ギブス、色土、黄土、簿黄土、砂、床砂、石膏、葛富久壁、其他左官材料一式

最新式圖案セメントタイル製造

煖房換氣
給排水裝置
防水工事
設計並ニ工事請負

新京日本橋通五〇番地
島松商店新京支店
電話長三八五八番
長四七八四番

五秒デ出來ル

アイスクリーム製造機

ボントン

五秒デ凍ル　飲料ナラ何デモ　ビール。サイダー。

新京發賣所　金泰洋行

北滿總代理店

新京祝町二　泰和洋行

營業種目

東亞ペイント會社製品
セメント防水劑「ウオータイト」
膠着劑菱光グリユー
日進式メタルラス類
川崎工場製鐵網類
ヤマト。コントローラー

內外洋服地並附屬品卸

新京日本橋通廿五番地（電話三七三一番）

加藤洋行新京支店

本店　天津、支店　大連、奉天、大阪、東京

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

定價　一部金三錢　一ヶ月金八十錢　郵稅　一ヶ月金十五錢
社　新京永樂町四丁目一番地　發行所　新京日日新聞社　電話三〇〇三・二二五三番
發行人　十河染忠　編輯人　松本　男　印刷人　谷啓二郎

佛、滿蒙開發協助に列國擧つて注目す
事實上滿洲國を承認せりとし　いづれも大衝動

去る廿九日東京で日佛共同對滿投資調查會が結成され、席上佛國海外發展協會代表トリピエ氏が「佛國民間は聯盟の態度如何に拘らず滿蒙開發は世界の難局を打開し得るのみならず日佛親善の基調をなすものなり」と力說し百億フラン投資の用意ある旨を仄めかせたことに端を發し在滿外國領事並に各商業機關に一大センセーションを捲き起すに至つた、即ち最近英、米、ソ、チエツコ各領事館はハルピン、奉天の商業機關を督勵し、日佛共同對滿調查會の調查方向についてあらゆる方面に手を廻し情報の蒐集に狂奔して居るが、一般外國商人は佛國が各國に拔驅けして、事實上の滿洲國承認に一指を染めたものと解し多大の注目を拂つて居る

基金百萬圓の日滿綿羊協會
拓相の提唱で九年度中に設立

〔東京二日發國通〕永井拓相は日滿經濟統制促進並に綿羊の自給自足を期する爲

『既に』決定せる棉花協會の姉妹協會として日滿綿羊協會を設立することとなり一日正午拓相官邸で民間羊毛工業界代表者の參集を求めて設立協議會を開催し羊毛工業界の代表者多數出席し永井拓相の挨拶に次いで河田次官より目下滿洲國政府及朝鮮總督府で綿羊の改良並に增殖に關する方策に就て考究中だが斯る事業は民間に於ける羊毛工業界關係者の協力に俟つところ大なるを以て此際相當の基金を集め綿羊協會を設立し政府と相呼應して所期の目的を達成せんことを企圖するものである旨を述べたに對し民間側各代表より種々意見の開陳あり協議の結果綿羊の改良及增殖は一日も疎かにすべからざる國家的必要事業なるを認め、由つて右指導並に助成機關として日滿綿羊協會の設立は國家の急務なり、故に吾々當業者は各般に亘り協力するものであるとなし滿場一致贊成の

『意を』表し基金百萬圓を以て財團法人日滿綿羊協會を九年度中に設立に決定した

菱刈大將の送別會行はる

〔東京二日發國通〕陸軍三長官主催の菱刈大將の送別會は閑院參謀總長宮殿下の御臨席を仰ぎ上野精養軒で一日午後六時內田、永井、大角の各大臣も出席し、閑院宮殿下の送別の御言葉あり八時半散會した

紛糾を豫想される殖民地人事異動原案

〔東京二日發國通〕永井拓相は南洋長官松田正之氏を朝鮮總督府專賣局長に、關東廳警務局長林壽男氏を南洋廳長官に、關東廳財務局長西村左內氏は依願免本官、臺灣總督府警務局長友部泉藏氏を關東廳警務局長に、臺灣總督府殖產局長植田俊吉氏を關東廳財務局長に、其他の殖民地人事異動原案を提出して居るが既報の如く南遞相が強硬に反對し鳩山文相も南遞相を支持し、閣議に諮る場合は相當紛糾の虞れがあるので四日閣議まで持越し其間南、鳩山兩相の諒解を求める方針である、南遞相は齋藤首相が組閣當時殖民地人事異動は避けると言明し永井拓相も臺灣人事は手を附けないと言明したのに突如の異動はけしからぬと云ふにあるが永井拓相としても原案通過を主張せんと決意して居り紛糾豫想されてゐる

輕金屬工業打合せに　吉田大將東上

〔大連二日發國通〕特務部顧問吉田豐彥大將は「ばいかる丸」で東上したが左の如く語る

輕金屬工業の機關が完成し自分の手元から離れることとなり、これにつき企業家と最後的打合せの爲め上京する其他には別に意味がありません

大連向け商船の貨物運賃改正

滿洲事變を轉機として日本內地より大連向け貨物激增、其の種目も多種多樣となりたるに鑑み大阪商船に於ては左の如く運賃を改正八月一日より實施したり

一、從來の運賃は從價取にて最高八圓八十錢最低三圓六十錢にて之を八等級に分類して居たが新運賃は最低三圓迄に引下げ之を十一等級に分つ

一、從來の運賃表品目は四十余種類であつたが荷主取引の困惑を考慮し新運賃に於ては三百六十余種となし

一、陶器、金物、漬物、昆布平浪板各種油類など二十余品目に對し運賃定率を引下ぐ

一、從來運賃表になき爲め負擔力乏しきに不拘雜貨率の適用を受けて居たものに對し貨物相當の貨率を新設す

その重なる品目は左の如し

毛絲、毛織物、人絹絲布メリヤス鱈干魚、馬鈴薯玉葱罐詰ゴム靴電球、農具自動車ペイント洗濯石鹼、工業用藥品アルミニウム器、エナメル器、ストーブ荒物など

天氣と氣溫

けふの天氣南の風曇り驟雨模樣
昨日の氣溫、最高廿五度六
最低廿度

北滿の要地
三河地方の現狀（一）

一、梗概

（イ）位置及名稱

三河地方といふのは、東は大興安嶺西部支脈の密林に接續し、西はアルグン河を挾んで蘇聯と接し南はメルゲン河に區切られ北れ吉拉林河の流域に及ぶ北滿の廣大な一地域で、哈烏爾河、得爾布爾河、根河の三河川がこれを貫流して居るので、これが爲に三河地方（トリョフ、レーチエ）と呼ばるゝに至つたものである

（ロ）名稱

普通に三河地方と呼ばれて居るのは前記三河川及一部メルゲン河流域に散在する露人及極少數の他種族部落を指し確たる行政上の區劃なく從つて的確に其面積を擧ぐる事は困難であるが其總面積概算一〇、〇〇〇平方粁弱である

（ハ）河川

哈烏爾河―綽博克托山より發し全延長約一〇〇粁河口幅約三〇米
得爾布爾河―シチイ山より發し全延長約一八〇粁、河口幅約五〇米
根河―大興安嶺山麓より發し全延長約三〇〇粁餘、河口幅約一〇〇米

此等の河は夫々幾多の支流を有し共にノーウイ、トウルハイトウイ村及スタールイ、トウルハイトウイ村の間に於てアルグン河に合流する、何れも水流急で水淸澄其儘飲用に供せられ、ウゴヒ、ニベ、シチユーカ、ナリム、レノクタイメ、シグ等の魚類が棲息して居る

（ニ）交通

海拉爾より西廬溝に通ずるバイカル街道と各部落を連接する幾多の馬車道路の他各村落を結ぶ無數の道路があり冬期は固より夏期と雖も馬車自動車の通行に支障が無い

（ホ）富源

哈烏爾河、得爾布爾河、根河の河口より上流約六〇粁は農牧に適する肥沃の草原であるが、舊政權時代には官吏の私服する暴稅の爲に農業の發達が極めて阻害されてゐたが王道滿洲國の威令次第に及ぶと共に住民は耕作面積を擴張し既に本年は昨年より二割の增作を爲して居る、上流に遡るに從つて豐富な森林地帶があり又有望な銀鉛鑛（得爾布爾河流域）金鑛（哈烏爾河及根河流域）等の鑛產が有る、現時未だ改められざる酷稅の下に尚且つ三河住民の消費量を控除し輸出さるゝ生產物は概略左の如き數字を示して居る

年輸出額

穀類……三〇〇貨車
魚類……五貨車
毛皮類……一〇、〇〇〇元
バター、チーズ　四、五〇〇布度

八年三月家畜概數

乳牛……七、〇〇〇頭
馬……二、四〇〇頭
羊……一三、〇〇〇頭

（ヘ）人口（八年三月現在）

二十三ケ村、八百三戸、人口約四千八百人

住民は極少數のトウングスブリヤード、滿洲國の他、全部後貝加爾地方より移住せる哥薩克及農民である

財經の權威を網羅　通商政策審議
通商審議會近く第一回會合

〔東京二日發國通〕通商政策確立のため外務大臣の諮問機關たる通商審議會は既報の如く近く委員任命第一回審議會を開催すべく準備中だが、第一諮問事項に就ては外務首腦部で審議の結果

一、帝國及諸外國間現行通商航海條約改正に關する件

と內定した、委員の顏觸は官廳側は外務、大藏、農林、商工、遞信拓務各省政務、事務兩次官及關係各局長、民間側は安川雄之助、三宅川百太郎、稻畑勝太郎、兒玉謙次、鄉誠之助、紡績聯合會委員長阿部房次郎、各務謙　、大阪商船村田省藏、門野重九郎、學者として馬場鍈一、柳澤保惠、太田正孝、小川鄉太郎、河津暹、上田貞次郎の諸氏が有力である

通商條約改正で期待される諸點
通商審議會の審議根本方針

〔東京二日發國通〕外務省では現行通商條約改正を通商審議會に諮問するに決定したが改正に依り期待する處は世界市場に進出してる產業貿易の融資確保に在り、從來愼重に研究して居たが根本方針は左の如くである

一、個別的相互主義（無條件最惠國）

經濟鎖國的な現情に適應しない故、各國間に必要に應じ個別的相互主義條項を加味すること

一、貿易均衡主義

通商關係が輸出入の甚大な不均衡を示す如き相手國には貿易均衡の方針に依り相手國との間に一定商品の一定數量の輸入保障か一定商品輸入の優先保障か其他適當の保障制度を認めること

一、複合的關稅政策

條約中に規定さるべき關稅條項は一定商品に對して各國別に協定を締結し生活必需品は無稅制度を採用すること

陸軍省後援に　まどはされぬやう
寄附金集めに御注意

最近各地方で陸軍省後援名儀の下に講演會、映畫會、展覽會等を催すと稱し寄附金を募集してゐる者があるが、陸軍省後援名儀の附與は嚴重なる詮議をなし且つ附與に際しては陸軍省から正式通牒を交付するものであるから同名儀を冒用せしめざる樣取締るべく各署に宛て通知があつた

改正關稅は果して滿足なりや
當業者の意見を聽く（七）

ツルボは沸る　×××

陶磁器

陶磁器は元來張學良が排日貨の政策的手段として煙草、貴金屬等の如き奢侈品と

『同率』の課稅をなし、日本製陶磁器を滿洲より驅逐し、學良直系の窯業會社を設立、自給自足を企圖した爲一般に低率なるべき同品に對し、昭和二年從價の七分五厘より一足飛びに四割といふ高率を課したのである、從而日本輸出貿易の第四位を占める同品も滿洲に於ては不振を續け、その輸入は一年額僅に百萬圓足らずであつた、事變前は支那第一の產地である江西省より多額の陶磁器が輸入されてゐたが昨年九月滿洲國が自主的關稅獨立を斷行してより、全く杜絕狀態に陷り、漸次日本品に有利に

『轉換』しつゝあつた、この間は日本斷業者の受難時代で、殊に銀安の爲、非常に苦しい營業を續けて來た、中にも在滿の新業者は販路が滿洲と支那の一部に限られてゐるのと學良の壓迫に困苦時代を辿つたものだ、故に今次輸入稅率の低下は實に日本品の更生であり、飛躍であらねばならぬ

而し從來滿洲に於て陶磁器を製造してゐる會社は奉天に一軒、海城に二軒、大連に一軒合計四軒で日本人經營のものは

『滿鐵』より別れた大連の大華窯業公司のみである、この中同公司が最も優良品を製し、規模も一番で、これに次ぎ學良の政策に使はれ、排日で有名な肇新窯業公司、其他は家內工業の延長の樣なものばかりである、この四軒で作られる陶磁器の產額は年約八十萬圓程度のものである而して今回關稅改正は日本製品を有利に導き、進出の余地を拓く事は疑を容れず、各方面より絕大なる期待を以て見られてゐる、この結果大連を除く在滿各窯業會社は非常な打擊を蒙る事は豫想するに難くないからうしかし一面滿洲製は滿洲色を

『加味』したローカルのものが多いから大なる影響は受けまいと見る向きもある、何れにせよ他の品々同樣日本品に同化され、本來の滿洲色豐かな品を以てあてられるだらう、日本陶磁器は漸次姿を消し、日本輸入關稅四割より一割五分への低下は先づ一般より是認させられてゐる、右につき某當業者は語る

實際吾々は今まで隨分苦しい販賣戰を持續して來た、從來の樣に從價の四割もの高稅を課せられるのでしたら學良の壓迫も除去した今日、各當業者は我先に滿洲に工場を作るでしやうが改正があるのを見越して待つて居た理です、稅率も大体滿足です、これで日本品の飛躍は期して待つべきものがあると確信して居ります

通商審議會
委員近く任命

〔東京二日發國通〕內田外相は經濟會議の失敗に伴ふ各國の經濟戰激化に備ふるため自主的經濟外交の確立を企圖し明年度豫算に右諸計畫を計上すると共に既に我貿易振興策として通商審議會を設け、右委員の詮衡は其後來栖通商局長の手許で大藏、商工、農林、遞信、拓務の關係省と打合せてゐたが大體今週末迄に次の如く任命することになつたので、右任命を終つて第一回審議會を來週早々開催することとなつた、右委員は次の如く內定してゐる

政府側委員十九名、外務、大藏、農林、商工、遞信、拓務各省次官及び關係局長

民間側委員十五名であるが尚ほ貴衆兩院議員及民間側から六名を選任する

海港檢疫法
近く公布さる

滿洲國では惡疫侵入を防止する爲國境其他要地に防疫、檢疫所を設けこれが取締に當つてゐるが、海港より侵入する惡疫の徹底的取締をなす海港檢疫法もこの程具体案を得たので遲くとも來月初には公布を見る事になつた、斯くて海港より侵入する惡疫は完全に該法に依り徹底的に取締り得るわけである

日印交涉
紡聯代表十一日發

〔東京二日發國通〕日英、日印協議會に就き紡績聯合會阿部委員長等は外務省、商工省と協議の結果日英會商は英國側が態度曖昧で透通しつかぬが遷延出來ぬので四代表を十一日橫濱發の秩父丸で米國經由派遣する、日印會商は出發期までにまだ日があるから英國代表の振合を見て必要ならば當業者中の巨頭を派遣することに決定した

英國空軍遂に
上部印度の一村落を爆擊す
更に第二回爆擊準備

〔シムラ一日發國通〕反英擾亂者の首魁二名を隱匿せるパボール族に對し英國空軍機は一日未明遂に同地方コトカイ村落の爆擊を決行した、同村は平常は百名內外の村民を有する部落であるが、空軍機は一日夕刻更に第二回の爆擊を行ふ筈で、爆擊の際撮影した航空寫眞により爆擊の損害程度を確めた後次の爆擊目的地を決定する事になつてゐる、問題の首魁二名の中一名は既に國境を越えてアフガニスタンに逃げた模樣で、若し今回の爆擊が効果を奏しない場合は英國側は第二の手段として待機中の陸軍兵を進めることに決定してゐる

黨の結束を計り
政友會有志代議士會開催

〔東京二日發國通〕政友會內には行詰つた黨情打開に鈴木總裁の無任所大臣入閣を始め種々の策動が行はれてゐるが何等歸結する所無く地方黨員からも不平の聲が高いので黨の動向を明瞭にするのか威信の上からも黨の結束上からも必要なりとし、喜多孝治、一瀨一二、大野伴睦、土倉宗明、小林錡等の諸氏發起人となり八日午後五時三緣亭で有志代議士會を開會、意見を交換した上鈴木總裁に進言することに決定した

秋田縣船川港と北鮮航路開く
東北五縣の對滿貿易有望

吉會線の開通と北日本へ航路開設は日滿貿易の進展を見つゝあるが八月一日秋田縣知事武藤六藏氏の名により本社宛左の通り依賴狀が到着した

（前略）今回本縣に於ては吉會線を利用する日滿貿易の振興並北鮮各地と本縣との物資取引の進展に資せんが爲本縣命令航路として北鮮雄基、淸津、城津、西湖津、羅津、元山各港より本縣船川港に到る定期航海を別記發着表に依り島谷汽船株式會社及北日本汽船株式會社をして開始せしめ候處本縣生產品中米、木材、製板、淸酒、藥工品、漆器、木工家具、佃煮、味噌等は必ずや貴地方需要者の滿足を得べきものと存候のみならず本命令航路は錦地と東北縣との間の最短距離に御座候就ては御繁忙中とは存候得共何分の御後援被下貴地當業者等に對し精々右航路を利用せられ物資取引の振興を圖る樣周知方可然御取計相成度此段及御依賴候也

追て取引の具体的事項に關しては秋田縣物產斡旋所（秋田市）に於て詳細斡旋可致候に付併せて周知方御取計相成度

小樽市取引懇談會
ホテルで開く

來京した小樽市滿洲視察團と在京當業者との取引懇談會は二日午後四時から大和ホテルで開催

新京地方事務所伊東勸業係長、富岡同係商工主任、藤井同係員、大坪商議書記長、內海書記、奧村經濟事情案內所長、市場會社澁津書記、輸入組合久末理事、奈良原書記

當業者側から三井物產、大信、平本、丸中、品川各洋行、福田商店の各代表者ら出席して今後の取引その他について忌憚なく意見の交換を遂げた

安東　鴨綠江增水

〔安東發〕數日來の豪雨は三十日午後四時三十分に至つて安東鴨綠江岸の水位四四米五十（十七尺增水）を示し江岸一帶及び堤防內低地は危、水災を免れた、この日拂曉來水勢[illegible]と增水したので安東消防隊の警戒班第三班は午前三時出動し堤防附近の上著に就き警戒した、右の水勢は午後に至るも緩和の曙光見えず堤防內側の家屋は床附近まで浸水したので地方事務所當局では瓦斯タンクの橫に常設の排水ポンプ（一時間排水量千八百屯）三台を午後四時から同六時まで運轉、漸く事なきを得た而して現在の改築堤防は海拔六一米突五十あり過去の大水災たる大正十二年の最高水位五八米一八同十五年五十七、八に比すれば未だ三米三二の餘裕あり六一米までは大丈夫とされてゐる尚昨三十一日午前八時の水位は四三米八十であつた

貨車に轢かる

〔安東發〕三十一日午前十一時二十五分ごろ安東驛貨物線南ヤード十番線で入替機關車が空車六輛を停留車九輛に連結すべく該六輛を停留車に突放したところ急に小兒の泣き聲がするので調べてみると四五歲の子供が兩足首を轢かれてゐるので直ちに滿鐵醫院に舁ぎ込み應急手當を加へ一方中川安東署司法主任も現場を檢視した、右小兒は安東南三條通一丁目三番地栗山金兵衛氏九男眞彌（四ツ）で外に五、六名の子供と共にトンボ釣つてゐたところ偶々雨が降つたので雨宿りのため該停留車の下にゐたもので先の空車の連結に驚き脫れんとして轢かれたものゝ如くである、負傷は足を切斷せねばならぬらしく抵抗力弱く結局生命覺束ない

故武藤元帥の
遺書あること發表
後事の大方針を陸相に指示

【門司二日發國通】巡洋艦平戸は既報の通り昨日正午武藤元帥の遺骸を積んで當地に入港したが隨柩隨員の岡村關東軍參謀副長の談により故元帥か死の直前に認めた陸軍大臣宛ての遺書があることが發表された、右遺書の内容は發表されないが臨終の直前鉛筆で後事を託する大方針を示されたもので、皇室に關する點、部下に對する點並びに滿洲問題の三項目から成つて居り、相當長文のものの如く　だが自分の家庭の私事に及んだものは一言半句も無く文体文面共に死に面して些かも亂れず絶世の大文章だと言はれて居る、右に就き岡村少將は語る

中でも部下に對する遺書が發表されゝば關東軍將兵は齊しく男泣きに泣かされるだらう

高粱繁茂期を控へ
新京署特別警戒
三期に分ち水も洩さぬ方針

新京を中心とする附近一帶の治安は滿洲國建國と共に軍部側、憲兵隊、新京署、滿洲國側軍警等の不斷の活動に依つて著しく

『恢復』し近來に於ては集團的匪賊の蠢動は勿論大なる犯罪の發生をも見ず小康を得て居るが、時恰も高粱繁茂期に際し何時如何なる不逞の徒の潜入を見るやも計り難く或は抗日反滿軍の首都擾亂圖企をも充分豫想さるるので、新京署執行係では首都新京の絶對的治安確保を期せんが爲軍部及滿洲國側軍警と緊密なる連絡を計り、夏季特別大警戒を實施する事となつた、期間は來る五日より九月廿日迄でこれを三期に分け第一期を自八月五日至廿日迄、第二期自同月廿一日至九月五日、第三期自同六日至同月廿日である、警戒方法は警哨、遊動、接壤地檢索等でその内容を示せば

『警哨』夜間附屬地外圍樞要地點數ケ所二十一組三名以上を張込せて不逞の徒の潜入を防止する

『遊動』警戒區管内を數區に分ち三名乃至六名を一班とし班長を附し區内を遊動査察し防犯に當る

『接壤』地檢索＝主として晝間十名乃至二十名を以て一班とし班長（警部補又は巡査部長）指揮により接壤地の附近一帶の部落の檢索及警戒示威を行ふ

『なほ』出動人員は第一期非番員（内勤を含む）の三分の一、第二期非番員の三分の二、第三期非番全員で晝間は勿論夜間は午後七時より午前五時迄徹宵これを行ひ更に高等觀察係及司法刑事は別働隊として各係主任の指揮を受け搜査並情報の蒐集に當る筈である

料理店組合に刺戟され
各組合から値上陳情

新京料理店組合から日本酒の値上を新京署保安係に陳情したに端を發し、カフエー組合飲食店組合、浴場組合、宿屋組合、下宿組合、自動車營業者が擧つて飲食物、浴場料金、宿泊料金、自動車料金の値上方の陳情書を新京署保安係に提出した、同署はこの際如何なる理由があらうとも現在の新京では絶對に値上をさせない方針でいづれも要求を一蹴した

右につき井上保安主任は語る

當署としては既に全滿各地の各保安關係の料金を調査してゐるが洲内を除いた各地に比すれば總てが高率で新京の營業者は特別の利益を得てゐるといつても差しつかへがない、新京の物價が高價であると云つてゐるが洲内を除けば關税關係は同一で新京が獨り高率なわけではない又各營業者ともに現在は非常に利益を得てゐることは言をまたない、錢湯の如きも二軒の獨占で入浴者率を洗ふ樣に雜沓を極めてゐるからこの際營業者は自重して共存共榮で行かねばならない、當署としては絶對的に値上をさせない方針である

脱獄犯人
さて何處へ？
未だ逮捕されず

脱獄犯人前科五犯松岡政和（三四）の行方につき新京總領事館警察署並に新京署で極力搜査を續けてゐるが午後四時迄に逮捕するにいたらないが、犯人の逃走經路から推して南嶺方面に潜伏してゐるものと見られてゐる

學術調査團
今夜出發

未開寳庫の熱河を學術的に調査すべき重大任務を帶びて來滿した德永博士一行十六名は二日午前九時より新京神社に於て警備隊員三十餘名と共に壯嚴なる結團式を擧行した、この日夜來の驟雨は名殘りなく晴れ雲間より漏るゝ日光は如何にも一行の前途を祝福するかの如く照り輝いてゐる、定刻井上神職の祝詞に次いで團長德永博士一行に對して一場の挨拶を述べ引續いて警備隊長の村岡少佐立つて警備隊員としての覺悟についての訓辭を行ひ一行の健康長久を祈りつつ嚴肅に式を終了した、なほ一行は二日午後十時發列車で壯途に就くが新京署よりは特に張文富、紀殿元、劉連友の三巡補を通譯として一行に參加せしむると

河上博士治維違反事件
第一回公判續報

【東京二日發國通】河上博士の治安維持法違反事件の第一回公判は檢事求刑後午後再び開廷鈴木、上村兩辯護人は博士の人物を説いて何れも熱情そのものゝ如き執行猶豫論を爲す、此時裁判長は資本論の翻譯のことで何か言ひ度いとのことだがと促せば博士は私の言葉の足りないことから誤解されて何か黨の役に立つ如き文章を書くと推測されて居るやうですが私は自由の身になつた時の生活の資に此の本を翻譯して出版しやうと思つただけです現在の日本の情勢が斯る本の翻譯さへも許さぬなら之も放棄しますと悲痛な言葉を爲す斯くて最後に裁判長は「何か云ふことは無いか、之で審理を終へるが」と念を押せば博士は少時頭を傾けて考へた後「もう何も云ふことはありません」と答へる、そこで裁判長は來る八日に判決を言渡す旨宣して閉廷した

列車に激突即死

【四平街發】一日午後四時頃四洮線曲家店傳家屯間四平街起點を距る二十八哩の個所に於て作業中の滿鐵通信班護衛の四洮鐵路護路巡警一名は人夫中に突立ち任務遂行中十四列車と激突即死し所持の長銃は大破したと

米國から三少年が
滿洲見物に
かあいゝ日本への童心使節
明晩鳩で新京着

星の國から太陽の國への可愛いゝ童心使節──全米少年の間に異狀なセンセイションを捲起したわが國際觀光協會の日本訪問懸賞論文「なぜ日本へ行きたいか」の榮えある一等

『當選』者ドナルド・ブラドラー君（滿十五年）ケイ、ストロムキスト君（滿十五年半）ミルトン・ウイリアムス君（滿十八年）の三少年はアイオワ州立大學新聞科助教授マイケル・チカンレイ氏に引率され、さきに憧れの日本に來朝して各方面を視察しこのほど鮮滿觀光の途についたが、いよく明四日午後七時五十分着來京することになつた、一行はおのほか

『案内』役の鐵道省觀光局事務官波多敏夫氏、伊藤正瑞氏東京ジヤパン、ツウリスト、ビユーロー吉本元輔氏の都合七名で同夜一泊のうへ市内各方面を見物し五日午後四時三十分發で奉天に向ふ豫定である

更に明年度は
内鮮無線電話設備
當局の試驗は頗る良好に進捗

我國通信事業界に一大エポツクを劃する東京京城間連絡電話は愈々來る十五日から一般

『開始』されたが本事業と相俟つて内地遞信省並に朝鮮總督府遞信局との間に愼重試驗を續けられて居た内鮮無線電話は非常な効果を納めつゝ今一段の設備完成に努力して居る即ち京城無電局統制の下に龍山受信所、永登浦送信所がこの任務に當り東京を主に大阪福岡、台北との交信をなして居るが經費の關係上未だ一般長距離電話への利用に至らず遞信局では今後東京、京城間の電話が輻輳を極め又は良好を缺く場合之れが補助的機關として無線電話の能力を發揮すべく明年度に無電用アンテナ塔の新設を初め之れが整備費を要求すべく立案中であるが之れが完成後は京城及內地主要都市との連絡電話を更に圓滑に

『通話』せしめ且つ日滿連絡の有線電話に先立つて國際無線電話會社とも比肩すべき日滿通信を京城無電局に依つて中繼せんとする計畫である

第三小學校
近く建築に着手

新京地方事務所にて計畫中の第三小學校の新築は近く本社より認可の筈で直ちに着工の豫定だが、敷地は既報の通り建設第一計畫區間（大同廣場と軍司令部新廳舎の間）である、尚目下室町小學校の分教場である范家屯小學校は明年度全部增改築を施し六學年まで收容范家屯小學校として獨立する事となる模樣

日滿合辦特殊傳染病棟
近く着工の運び

工費二十萬圓にて興安大路最西端（飛行場の先）に三千坪の敷地を以つて新築計畫中の日滿合辦特殊傳染病棟は愈々近く着工の運びとなつた

天津日本小學生徒
滿洲見學に出發

【天津二日發國通】天津日本小學校高等科生徒十二名は山口訓導引率の下に來る八月七日當地出發滿洲各地見學の旅行に赴くことゝなつた

京都市主催
第二回
巡回商品展示會

京都市は昨春本市に第一回滿洲巡回商品見本展示會を開催して豫期以上の好成績を收めたが、更に本年度は來る八月四、五兩日午前九時から午後五時迄室町二丁目新京公學校講堂に於て第二回商品見本展示會を開催して京都市内に於ける生産品の販路の擴張と、取引の增進を圖る事になり、京都市書記川勝學而氏外參加者十二名來京準備を進めつつあるが參加商店四十三店、商品見本點數は約一千點、參加人十二名であつて見本品の主なるものは

錦襴、繻子等の在來の西陣織及び其の加工品、並びに各種糸類、組紐、フレンチ國旗、洋服地、洋服裏地、肩掛、レース、靴下、毛布打及類、金屬食器、伸銅類賣藥、ニス、茶、カルタ石鹸、寒暖計、ゴムタイヤ清水燒、罐詰類、清酒等で當日は日滿當業者の來市を歡迎して居る

岡山縣會議員
視察團來京

岡山縣々會正副議長外八名の滿洲視察團は同縣選出代議士小谷節夫同縣屬大西藤兩氏の案内で三日午前八時着列車で奉天から來着國都ホテルに投宿各方面を訪問四日朝哈爾賓に赴き五日新京に引返し吉林又は敦化方面を視察新京歸還更に一泊八日奉天に向ふ豫定

殖ゆる給水量
新たに九千人分の勘定
本月下旬に出揃ふ

既報、新京の水飢饉を救ふ第四水源地の工事もいよく進捗し近く三井戸の完成を見ることになつたが、

『地方』事務所水道係の調査によると

一、下台子二號、八月三日頃完成湧水量三百トン
二、圓山堡二號八月十日頃完成湧水量三百トン
三、逮家溝子二號、八月二十一日頃完成、湧水量三百トン

即ち今月下旬に入れば都合九百トンが增すわけで一人當り全國使用量平均〇、一トンと見て實に九千人分（既報千二三百人分は誤り）が殖えることゝなる、現在の總

『給水』量は四千一三百トンで六月末の附屬地人口は四萬四千五百餘名である、これが近く總給水量五千二噸ばかりになるのだから旅行客その他を加へても大丈夫給水出來るはずでありなほ同時に第三水源地の送水管も來る十日頃には完成、これで壓力も大いに加はることになつたので當然現在の一部斷水も解除される見込みである

早大對滿洲國野球
あす午後三時から

來征する早大第二軍を迎へ新京での試合は四、五兩日行はれるが、第一日（四日）午後三時から對滿洲國軍との試合、第二日（五日）は對新京軍との試合をいづれも西公園グラウンドにおいて行はれることに決定した

東西萬歲競演會は
愈よ今夜限り
讀者優待券を御利用あれ

滿洲博覽會協賛會演藝部主催本社後援の萬歲界の鬼師砂川捨丸率ゆるところの

『斯界』東西俊秀の豪華陣は豫定の通り二日午後六時から長春座に開演した折惡しく天候がよくなかつたが却つて涼しくて樂だとばかり定刻前から車馬を馳つて馳せつけるものの多く大盛況を呈した、二日目はやはり今三日午後六時から開演する美しいところの鬼聞流の舞踊家、鉄一つであらゆるものを切りぬく鬼、ハーモニカの曲奏、浪曲萬歲、劍劇萬歲、音曲萬歲等々何れも洽練されたものばかり一夕の觀賞の値打は充分に整つてゐる本紙愛讀者慰安の一端として興行元に

『交渉』發行した大衆席の入場料一圓五十錢を一圓に大割引せしめた優待券精々御利用を希望する

荒瀬巡査死去

新京總領事館警察署巡査荒瀬清水氏は大腸カタルで滿鐵病院に入院加療中の處藥石効なく一日午後九時二十分逝去した

盛夏三題
……何か適切な銷夏法は？
各方面に聽く（7）

お尋ね
一、今年の夏はどうしてお暮し遊ばされますか
二、避暑地にはどこが一番よいでせうか
三、何か適切な銷夏法はないものでせうか

新京總領館檢事事務取扱　**今江米太郎氏**

一、二、自然解消
三、銷夏法は各人の心の持方一つにあります、我國の現狀を思ふ時暑いとか、寒いとか、云ふことは贅澤ではないでせうか

暑いも各人の心の持方一ツであります、いざ火事だ、地震だ、戰爭だと云ふ時に暑いとか、寒いとか云つて、おられましょうか、畏多いことでありますが私は夏になるといつも　明治大帝の大御心を思はずにおられません

御製にも仰せられました如く「年々に思ひやれども山水を汲みて遊ばん夏なかりけり」と實に勿體ないことでありますが金枝玉葉の御身におわしますにも拘らず、御在世中政務御多端のために　明治大帝は嘗て御避暑を遊ばしたことがないと洩れ承る、或る夏御附の方が「今年は特別の暑で御座るますから、御避暑を遊ばしては」と言上申上げますと　大帝は「國民の多くの者が避暑をするのか」と仰せになりました、そこで御附の人が國民の多くの者は避暑は致しません、或る特別の者だけが避暑をするので御座るます」と申上げますと、大帝には、然らば朕は國民の多くの者がする樣にするい」と仰せになりましたといふことであります

實に御聖德の程恐懼に堪へない、又大帝御製に「重荷引く車の音ぞ聞えける照る日の暑さたへがたき日に」と仰せになつておられます

明治大帝の大御心を思ふ時勿體なく避暑などは出來るものではありません

時は將に非常時であります

現代社會の上層の階級にある人がもつと心を引き締めて下々の者に範を示して頂きたい昔の人は衣食足つて禮節を知ると云つておられますが、今の人は衣食足つて不倫を知ると謂つた樣な狀態である、社會の一方に於ては、職に就くことが出來ず、餓死線上に迷ふ氣の毒な人があるかと思へば一方には避暑だ、休暇だ、別莊行きだと、贅澤な豪奢振りを見せつけ、而かも之等の人の中には神聖なる勞働に從事する人を見て卑しき人間であるかの樣に蔑視する者がある、如何に金持でも自分一人で偉くなつたと思つては大間違ひである、皆國家の御蔭であり、社會の御蔭であり灼熱の如き炎天下に暴戻なる匪賊と戰つて下さる軍人諸君の御蔭であることを思へば避暑どころの問題ではない、即ち非常時御詔書に仰せ出された樣に文武互に其の職分に恪循し衆庶各其業務に淬礪しなければならない　諺に「樂人樂知らず」と云ふことがある暇にいつも樂をしておる人は樂と云ふことを知らないのと同じ樣に暑いからとて涼しい處に行つても暫らくすれば又其處が暑くなるのである、暑いも寒いも生きて居る御蔭であると感謝歡喜の心持を以て働くことが、唯一の銷夏法であると信じます

○

國務院法制局長　**三宅福馬**

一、春夏秋冬無別條
二、新京
三、新京水道の水の供給を斷然豐かにせられよ

○

新京憲兵隊長　憲兵中佐　**小山彌**

一、矢張私の本務に邁進するのみです
二、避暑などと言ふ事は考へた事もありませぬから何處がよいか判りませぬ
三、何と申しても自分の職務に忠實に奮鬪する事に依つて汗を流す事が一番の銷夏法でせう

趣味と家庭

すつきりと美しい白粉のつけ方
□……殊に新京のご婦人方へ
今頃お化粧の心得

婦人の襟首が、すつきりと美しく化粧されてゐるのは、まことにその人柄のほども覗はれて床しいものであります それと反對に襟首が黒く汚れたり、生へぎわへまだらに白粉が亂れ込んで、鼠色になつたりして居りますと、どんなに顔形がお美しくても、ちつとも垢ぬけが致しません

＝普通＝ うす化粧のお顔ならばお襟もそれ相當水白粉を極くうつすりと、自然の色にぬつておきます、濃化粧の時は、お顔よりもお襟の方を一層濃く塗りますお襟の白粉が濃いと、輪廓がはつきりして非常にお顔が引き立つて見えます 濃くと申しましても、只襟だけくつきりとしないで、顎の方から自然に濃く、際立たぬやうにするのであります、この場合、お首が太く短い方は、お首の中の顎の下の所を濃くなさいますと、比較的長く見えます

＝髪の＝ 生へぎわは最初水白粉なり粉白粉なりを目立たない様につけておいて、後それから白粉を髪の生へぎわの二三分手前までぬり、牡丹刷毛で生へぎわの方へほかしながら打ちつけて行きますと、毛の中に白粉が入らないで美しくつきます、所謂ぼんのくぼの所は、最近洋髪が流行し出してからは、俗に云ふ坊主首（生へぎわが三本足になつてゐないこと）の方が、却つてハイカラだとされて居りますが、日本髪の方には、どうしても調和致しませんから、日本髪と坊主首の方は

＝白粉＝ を矢張り首筋と同じく最初粉か水の白粉を薄くつけておいて、後にM字型に白粉をぬつておくと宜しうございます

男と女と何れがお酒に強いか
モルモットでは斷然女性

酒類に對する抵抗力は男性、女性何れが強いかといふことは一寸面白い問題で、誰でも男の方が強いと思ふやうであるが、ところが事實は之と反對で、最近ドイツのアブデルハルデンといふ學者が、モルモットに就て研究した結果雄五十四 雌四十四に三〇%のアルコールを毎日〇、一乃至〇、二毛づつ皮下注射して十四日後雄は四十二匹、雌は十五匹酒精中毒に斃れたから これから推して人間でも女性の方が慢性 酒精中毒に對して抵抗力が強い譯であると興味ある發表を行つた

お台所メモ
ナイフやフォークの手入れ

ナイフやフォークが錆びたり曇つたりしてゐるのは實にいやなものです、使つた後はすぐ手入をしていつもぴかぴかと光らしておかなくてはなりません、ナイフでもフォークでも、まづ熱湯で汚れを洗ひおとしたならばよく水氣をふいて、新聞紙のやうなものの上にのせ、少し濕り氣のある布にボリプラムパウダーをつけて磨き、乾いた布巾で綺麗に磨粉を拭きとつておきます 但しフォークの股の間は布巾では具合よく磨けませんから歯ブラシのやうなものに、パウダーをつけて擦ると、きれいになります、少しでも水氣がついてゐると錆びますから布巾はいつも乾いたものを用ひなくてはなりません、度々使はないものは、かうして磨いた上にワセリンか胡麻油を少しつけて、もう一度拭いてから一つ一つ布巾に包んでおけば絶對に錆びる心配はありません（完）

家庭で出來る
カツレツの揚げ方

□カツレツは揚げもの料理のうちで一ばん加減がむづかしいものですが、次のやうにするとおいしくできます

□まづ肉は普通するやうに少し厚目に切り、それをビール瓶のやうなものでかるくたたいて鹽、胡椒をばらりとふつて手でよくたたきつけます、さうしてうどん粉をつけ、玉子のといたのをぬり、パン粉をよくまぶします、こんどはそれを油で揚げるのですが、油はあまり多くては却つていけません、肉が鍋底をやつとはなれるくらゐの程度がいゝのです

□油が充分熱くなつたところで肉を入れるのですが、肉を入れたら火力をずつと弱くして鍋に蓋をさせ、片面が狐色になつたらひつくり返してまた蓋をさせ、あけぎはに火力を強くしてからりと揚げ、新聞紙の上にとつてよく油をきり皿につけます、これに用ふ油はラードが一ばんよろしいです

ぐつすりと安眠するには

一日のつとめを完全に果して、何等心にやましいこともなく、明日もかくあらんことを祈りつゝ寢につけば、必ず安眠を得られるものであります、無理をとほして自己の心を偽り、他を瞞着しようとするから夜もおちおち眠られないことになるのであります安眠の第一要件は心の平靜であります、心中一點の雲もなければ、席の上で肱を枕にしても、安眠は得られるものであります、安眠を助ける他の條件としては、入浴、冷水摩擦、足部の温浴、夜食間食の禁止、寢具の輕暖、室内の温度及び換氣法の適當に行はれることと等であります、胃腸病や神經衰弱や腦病等のために安眠の出來ない人は、まづその病氣を治さなければなりませんが、反對にまた安眠のできるやうな習慣がつくと、そのために病勢が頓挫するやうになるのであります

吉斯賓屯方面へ 怖るべき牛の傳染病

〔チチハル一日發國通〕齊克沿線拉哈站東方吉斯賓屯一帶の畜牛に七月五日頃より病名不明の傳染病蔓延し現在數百頭の牛が之に惱んでゐるが、既に百頭近く之で斃れてゐる此の肉を食へば人間は下痢を催し死に至る怖るべき病魔である 發病地は嫩江の上流の區下流への波及を警戒してゐる

秋の孔子祭を控へ 樂舞練習開始
文教部禮教司で

秋の孔子祭の樂舞訓練のため文教部禮教司では今回奉天省教育廳より房觀瀛教師を招聘し、長春縣立第二小學校より生徒四十名を選び舞禮を敎演することとなり、來る八月三日開會式を新京分廳で擧行する、尚練習期間は三日より十五日までであるがこの練習には去る六月下旬文教部の燕樂傳習所を改組せる滿洲樂社の全員も參加する筈である

記者團來京
東京其他から

△滿鐵東京支社詰記者團、東日日高、大連増田、新聞聯合大森、中外商業深井の諸氏三日午前六時四十分來京、同八時四十分ハルビンへ四日午後三時二十五分歸京、五日午後四時三十分吉林行の豫定
△拓務省記者クラブ員四日午前九時五十分發公主嶺へ、同記者クラブ員同日午後三時二十五分ハルビンより來京、同第二班五日午前四時三十分吉林へ
△滿鐵東京支社詰記者クラブ員讀賣戸田、國日、岡本報知、正立の諸氏、四〇午後三時廿五分、ハルビンより來京
△東海通信安達、台灣日々中柳、台灣新聞徳富台、滿新熱松野、京日宮田の諸氏、一日朝六時來京、二日ハルビンへ

中間驛慰問日程

滿鐵新京地方事務所では中間驛社員家族のため十六ミリおよび蓄音機巡回慰問を行つてゐるが、八月分の巡回蓄音機程は左の通りである
陶家屯驛二、三、四、五日△同保線六、七、八日△大屯驛九、十、十一、十二日△同保線十三、十四、十五日△大屯原種園十六、十七日△耿火信號所十八、十九日△孟家屯驛二十、二十一、二十二、二十三日△同保線二十四、二十五日

テナー義江さん また國防獻金

我等のテナー藤原義江氏はさきに討匪行のレコード賣上金七百八十圓を傷病兵の慰問金として獻金したが今回更に百六十五圓を前同樣慰問金として送附し來たので關東軍では重ね重ねの好意に對して非常に感激し合計九百四十圓餘を寄附者の希望にそふべく最善の方法を考究中である

海の外から

□驚異!!自動車で昇る高塔 一九三七年開催予定のパリー大博覽會は凡ゆる點に於て世界の最大珍奇を誇る可く目下官民合同で智嚢の絞り合ひ中であるが、此の程計畫濟み模型の一つが發表された、即ち高さ約半哩（二三〇〇呎）の空中塔がそれで上昇するに螺旋路上を自動車でドライヴして一六四〇呎の高度迄昇塔を許され中途には合計四百台の自動車を休ますキヤレーヂを設備した超突飛的の高塔である、因に塔の上部にはホテル、カフエー、飲食店等を設け座して登山の氣分を滿喫出來る仕掛けとなつてゐる

□天体觀測の探照燈 米國ローウエル氣象觀測所長Y・スリファー博士は從來の不完全なる夜間探照燈に物理的改良を加へ馬力應用のイルミネーションで眞夜天体を觀測出來る完全な探照燈を發明した

□米國の虫歯亡國論 ワシントンに在る米國歯科醫師會最近の發表に依れば全米人の約二割は虫歯から來た重症患者若しくは既往症保菌者にして此の統計的現象を等閑に附して置く時は國民保健上亡國的悪結果を招來するものといつてゐる

□伊國の消防マスク 伊國政府は最近國內消防署管內の消防手に對し酸素吸入器を附けた消防マスクを使用すべしと命じた、是は失火の際火煙中で作業能力發揮に偉大な貢献をする旨實驗的確證を得たからだ

□冷藏座蒲團時代 米國の富豪間には應接間用座蒲團に冷藏空氣を送る仕掛けを施設してゐる者が今夏メツキリ殖えた爲冷藏座蒲團時代の新語が出現した

活鯛 一、一〇　チヌ鯛 五〇　ニベ 二一　サワラ 二三　サパ 一三　ヒラス 三〇　マナカツ 三八　ハゲ 二六　サヨリ 五五　赤エ切 二〇　イセエヒ 一、〇〇
コエビ 三六　アナゴ 一三　ハマグリ 一〇　ヤズ 二一　ツナシ 二〇
連子 五二　小鯛 四四　ヒラメ 四五　スズキ 二六　アジ 二〇　ボラ 二〇　タチ 一二　メバル 一七　フカ 一五　タコ 四五
タルマエビ 一、〇〇　ハモ 三一　アワビ 九五　カマボコ 三二　バリ 二六

三人上戸（さんにんじやうご）　連載漫画

ベソ助「ヘテナ、ワカラナイ カンチヤンハ ツイテイルシ ゲラチヤンハ ダレヲオンブスルカ?」

ゲラ「カンチヤン、オンブシヤウ」
カン「モウココヘキテシモタ」
ゲラ「キガスマヌ モウ一ドモドツテクレ」

カン「ソンナコトシテタラ ヒガクレル モウオンブハイラヌ」
ゲラ「ソレデモ オマヘノキモノガ マツテルゼ」

ソレハタイヘント カン助トゲラ助ガ モトノキシヘヒキカヘスト ドロボーノオキテガミ 「ヒヤーッ」
ココニアツタキモノハモラツテユク ドロボー

田螺の黒燒で淋病が治るか

〔問〕近頃慢性淋疾が治るといふので種々の廣告が出てゐますがその內でも料理の友社代理部發賣の田螺の黒燒は信用出來そうに思ひますが如何でせうか。本當に效くものなら値段も安いので飲んで見やうかと存じますので、本當のところをお知らせ下さい（札幌市 上野新助）

〔答〕田螺は日本全國到る處にありますから誰でも黒燒を作ることが出來る筈ですが田螺はタヾ黒燒にしただけでは淋病に效くものではありません。料理の友社は食料研究のために田螺を科學的に處理してゐるうちにこれが淋病に利く成分のあるのを發見して、古來傳へられてゐる黒燒の研究に着手し、この藥效成分を失はないで黒燒を作る方法を發見したのですから、充分信用してよろしいと存じます。それに各地の實驗者が本當に喜んで禮狀をよこしてゐるのを見ますれば、如何に此の料理の友の田螺の黒燒がよく効くかゞわかります。

◆夢の樣です
（略）あれだけ苦しんで何とも方法のなかつた淋病も料理の友の田螺の黒燒をのんでから僅々二三日で膿は止まり、三週間のんでから酒を呑んで見ましたが何ともなく仕事に迫はれ二晝夜一睡もせず酒の力をかりて仕事をし續けましたが何等異狀ありません。何だか餘りに簡單に治つてしまつたので夢の樣です、毎日愉快に暮して居ります。これも御社の御蔭と同病に苦しんでゐる人には極力これをすゝめて居ります。それから田螺は他の賣藥の樣に副作用もありませんでした（旭川市三條通十四丁目 元木貞〇郎）

◆全快の喜び
私はある盛り場に足を踏み入れ、娼婦の痴態に誘はれつひに淋病に罹つてしまひました。早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、排膿は少しも止まらず、そこでいろいろの民間藥を漁りましたが、だんだん病氣は亢進するばかりで全く絶望の淵に投げ込まれてしまひました。ある醫師に相談したところ根氣よく徹底的の療法を要するとの事で、約五ケ月程通院致しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が「淋病なら田螺の黒燒で治る」と簡單に云つてのけました。溺れるもの藁をもの心境で田螺の黒燒を三週間分求め一日三回づゝ小さじに一杯づつ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の混濁も痛みもとれて、うすれて來ましたのでその後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絶對にないといふ事でした●
長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も實に低廉で快癒したので、私の人生は全く光明にみち、今更乍ら田螺の黒燒の効めに驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人に服用させましたが、皆三週間で綺麗に治つてしまひました（東京多摩瀬太郎）

禁轉載上映及上演

(作) 寺島柾史
(畫) 布施長春

第百十九回

溺れぬ人（四）

洋采和魂の武七郎は、船中すでに蘇生してをつた。それをいたはりながら上陸させ。大岩小岩を越えて、羊の毛のやうに柔かな草原へ連れていつた。

荒いそにふねをつないで、いそに寄せてゐる木片や枯瀬を集てきたフラメは、女らしい情から草原のうへでその枯瀬を焚いた。

また、カチウドは、まさかのときの用意にと携へてきた小さなつぼを取出し、精氣の衰へた武七郎の口を割つてどろどろした液體を注ぎ込んだ。黄葉の實でつくつた酒だ。

それらの介抱や手當で、ひん死の武七郎も大分に人心づいてきた。

『どうぢや氣がつかれたかな』

白軒は、關心なく相手の樣子をながめてやさしくいつた。

『いや、いろいろお世話をかけ申した』

武七郎は、介抱してくれた男が白軒だとはまだ氣がつかぬらしい。

フラメは、いまいましさうに舌打しながら枯瀬や木片をくべてゐる。

まだ夜もあけぬので、天地は暗いが、たき火を取圍む四人の半身のみは妖異にも明るい。

そのたき火の明りで、ときどき武七郎は、いのちの恩人たちの容姿をぬすみ見るが、向合つてゐるカチウド老人だけは、その怪異な容貌年恰好をどうやら知ることができても、左右の二人の何者なるかを覺ることができない。

『見受けるところ、そこもとは、どうやらこの界隈の住人とも覺えぬが、いづれより參られましたかな』

酸模の粗衣をまとふたカチウド老人に多少の吟味ごゝちで訊ねるほど武七郎は元氣づいてみえた。

『いや、それよりか貴殿はなぜそのやうなだんぶくろ服を着けてをられるかな』

武七郎の質問を引取つて傍の白軒は同學の氣構へで反問した。

『……』

はてなといふ面持で、武七郎は横眼で相手をみた。

『いかなる事情で深夜の海におぼれてをつたな』

追究はなはだ急である。

『そういふ醫者は、どうやらアイヌ人でも、ただの船子でもなささうな』

眞正面から相手を觀察しようとぐるり振向いた拍子に

『磯貝氏』

『え！』

『貴殿はじめ、官邊一統に追ひまくられてをる、おれは江戸の白軒さ』

『おう！』

『これなる女人は、お主につらい目にあはされたことのあるニゴリナイの濱千鳥フラメぢや』

『おう！』

『いはゞ、敵同志だ。その者等に助けられたのがお主心外か……』

白軒は、ひらき直つて相手の返答を待つた。